

蠶絲業法案特別委員會議事速記第一號

委員氏名

委員長 伯爵正親町實正君 副委員長 男爵吉川 重吉君

委員

伯爵川村鐵太郎君 男爵目賀田種太郎君 男爵若王子文健君
男爵清水 資治君 千坂 高雅君 室田 義文君
高橋 新吉君

明治四十四年二月十日(金曜日)午前十時十七分開會

○委員長(伯爵正親町實正君) ソレデハ是ヨリ開會イタシマス

○國務大臣(男爵大浦兼武君) 本案ニ付キマシテハ本會ノトキニ大體説明ヲ致シテ置キマシタガ、尙ホ重複ヲ免カレヌカモ存シマセヌケレドモ、茲ニ一應大體ヲ申上ケマス我國ノ製絲ト云フモノハ申上ケルマデモゴザイマセヌガ、日本ノ海外輸出ノ一番大キナモノハ此絲デア、日本ノ蠶絲ノ生産額ト云フモノハ約二億萬圓ニ至ッテ居リマス、サウシテ輸出ノ額ハ約一億四千萬圓、各國ノ出來高ト云フモノハ支那ガ日本ヨリ少々多イデアリマス、伊太利ハ日本ノ輸出額ノ約三分ノ二、佛蘭西ハ約十分ノ一、匈牙利ニハ少々アル位ノコトデ、今日日本ノ蠶絲ト云フモノハ一番敵ニシテ怖レベキ所ハ支那デア、次ハ伊太利ト云フ風ニナッテ居リマスカラ、益、我國ノ蠶絲業ノ發達ヲ圖ラナクチャナラス、又前途益、有望ナルモノト認メマス爲ニ、種々考慮ヲ盡シテ此蠶絲業法ト云フモノヲ制定シタノデゴザイマス、ソコデ海外ニ於ケル所ノ蠶絲ノ生産及消費ノ狀況ニ鑑ミテ、我が蠶絲業ノ基礎ヲ鞏固ニシ、サウシテ世界ノ市場ニ優勝ノ位置ヲ占ムガ爲ニ、先ヅ以テ當業者ノ步調ヲ一ニシテ、サウシテ生産品ノ改良發達ヲ圖ルト云フコトガ最も目下ノ急務ト認メテ居リマス、然レニ現行ノ蠶病豫防法ト云フモノハ十分ニ其目的ニ副ハナイデアリマシテ、豫防事務所ニ於テモ不備ノ點ガ少ナカラヌデアゴザイマス、茲ニ於テ新ニ蠶絲業法ヲ制定シテ蠶病豫防法ノ不備ヲ補フ、先ヅ其生産品ノ統一ヲ圖リ蠶絲業者ノ組合ニ關スル制度ヲ設ケタイト云フ考ヘデゴザイマス、試ニ本案ノ要旨ヲ五六箇條舉ゲテ説明ヲ致シマスレバ、第一ニ此蠶種製造業ハ特別ノ技能ト相當ノ設備トヲ要スルカラシテ、之ヲ免許營業ト爲シタルコト、第二ニ、蠶病豫防ノ效果ヲ全ウシテ製品ノ改良ヲ致シ、兼テ蠶種ノ雜駁ナルコトヲ防グ爲ニ、指定シタル地方以外ニ自家用蠶種ヲ製造セシメザルコト、第三ニ蠶病豫防費ハ近年非常ニ増加シテ地方費ノ負擔ニ堪ヘザルモノガアルヲ認メマスカラシテ、蠶種検査ニ限ッテ手数料ヲ徴收セシムルコト、第四、原蠶種ノ改良統一ヲ期スルガ爲ニ其種類ヲ限定シ、又ハ原蠶種ノ製造若クハ需要ニ關シ或ル程度ノ制限ヲ爲スノ規定ヲ設ケタルコト、第五、當業者ノ氣脈ヲ通ジテ蠶絲類ノ海外貿易ノ發展ヲ圖リ、ソレガ改良發達ヲ企圖セシムルガ爲ニ組合ノ設置ヲ勸誘シ、之ヲ接合シテ聯合會ト爲シ、更ニ聯合會ヲ集メテ中央會ヲ組織セシムルコト、第六、蠶病豫防其他ニ對スル監督ノ規定ヲ改正シタルコト、是等ガ今度法律ヲ

制定シタル所ノ主眼デゴザイマシテ、之ヲ以テ十分ニ注意シテ、サウシテ、此蠶絲業ノ健全ナル發達ヲ期シタイト云フ考ヘデゴザイマス、是ガケノコトヲ申上ケマシテ、尙ホ政府委員ヨリ御答ヘヲ致サセマス……箇條ニ付イテ一通リ農務局長ヲ以テ辯明サシテハ如何デスカ

○委員長(伯爵正親町實正君) 如何デスカ、一應説明ヲ請ヒマスカ、……デハ一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今、大臣ヨリ大要ノ本案ノ内容ノ理由ニ付イテ説明ガゴザイマシタガ、尙ホ私ヨリ細目ニ互ッテ御説明ヲ申上ケヤウト思ヒマス、此度ノ蠶絲業法ト云フモノハ新ニ制定スル案デゴザイマスルガ、其要點トシテノモノハ二三ノモノカラ成立シテ居ルデアゴザイマス、第一ニハ此現行蠶病豫防法ト云フモノガゴザイマス、此現行蠶病豫防法ニ對スル規定ノ不備ナル點ヲ補フテ、豫防法ノ效果ヲ全ウセシムルト云フ爲ニ改正ヲ要スル事柄ト、第二ニハ此原蠶種ノ規定、即チ今蠶種統一ト云フ問題ガゴザイマスルガ、之ヲ解決スル爲ニ豫算ヲ要求シテ、來年度ヨリ事業ヲ始メルト云フコトニナリマシタガ、之ニ伴ウテ原蠶種ニ關スル特殊ノ規定ヲ要スル事柄ガゴザイマスルガ、其コトヲ此法案中ニ規定スルト云フコトガ第二、ソレカラ第三ニ組合ニ關スル規定ヲ挿入スルト云フ事柄、此二三カラシテ本案ハ主タル點ハ成立シテ居ルモノデアゴザイマス、其順ヲ逐ウテ概要ヲ申上ケルコトニ致シマス、第一ハ此現行ノ蠶病豫防法ノ規定ニ對スル改正ヲ加ヘタ事柄、現行蠶病豫防法ハドウ云フ風ニ出來テ居リマスルカト申シマスルト、御承知ノ通り是ハ明治十七年ニ蠶種検査規則ト云フモノガ出來マシテ、ソレガ元デゴザイマシテ、其蠶種検査規則ト云フモノヲ設ケテ施行シテ居ル中ニ、段々施行ノ結果、從來ヤッテ居ルヨリハ少シク規定ヲ擴張メル必要ガアル爲ニ、現行ノ蠶病豫防法ト云フモノニ改正ニナツタ、改正後數年間矢張りソレデ實行シテ來テ居リマシタデスカ、其實驗ニ徴シテ見ルト、ドウモ從來ノデハ規定ニ不備ナ所ガアル、ドウシテモ之ヲ改正シテ豫防ノ效果ヲ一層全カラシムル必要ガアラウト云フノデ、此度其改正シタモノヲ蠶絲業法ト云フモノ、中ニ入レテ居ルデアゴザイマス、ドウ云フ點ガ都合ガ惡ルイト申シマスルト、先刻、大臣カラ御話ノアリマシタ第一ニハ此蠶種製造業ト云フ者ノ營業ヲ免許營業トスル 必要ガアルト云フノデ、今度サウ云フ規定ニシタノデスカ、從來豫防法ノ規定ニ依リマスルト、蠶種製造業ト云フモノハ任意ニ製造事業ガ出來ル、一片ノ届出ヲ出シテ置クト云フコトデアレバ誰デモ種屋ハ任意營業ト云フコトニナッテ居ッタノデスカ、全國ニ約一萬五千ホドノ種屋ガゴザイマスルガ、ドウモ其種屋ト云フモノハ特殊ノ技能ヲ要シ、特別ノ設備ヲ要シ、色々ノ經驗ヲ要スルモノデアアルニ拘ラズ、チヨット一時投機ノ二種屋ニナル者ガ多クテ、ソレガ爲ニ惡ルイ種ヲ配付セラル、ト云フコトガ随分多イノデ、多年來之ヲヤッテ來テ居ル正當ノ營業者ガ、ソレガ爲ニ非常ニ妨害ヲ受ケル、例ヘバ今年ハ養蠶業ガハヤラウト思フト、少シモ經驗ノ無イ者ガ急ニ種屋ニナリ、ヤクザナ種ヲ拵ヘ、ヤタラニ廉ク賣出スト云フ爲ニ正當ノ營業者ガ相當ナ直段デ賣ッテ行カウト云フノヲ賣崩サレル爲ニ打撃ヲ被ムルト云

フコトガアル、蠶病豫防法ト云フモノ、規定ハ嚴重ニ出來テ居リマスガ、其嚴重ナル規定ヲ潛ル者ハ、デモ種屋デ、一時俄ニ種屋ニナツテ、サウシテ投機的ノ儲ケヲシヤウト云フ者ノ爲ニ非常ニ攪亂セラル、コトニナツテ居ルノデアリマス、ドウシテモ從來ヤツテ居ル正當ナル營業者ヲ保護スルト同時ニ、一般ノ營業者、種ヲ買フ所ノ人ガ欺カサレズシテ買フコトノ出來ルヤウニシヤウト云フニハ蠶種製造家ノ元ヲ取締ル必要ガアル、ツレヲ取締ルニハドウスルカト云フト、先ヅ第一ニハ從來ノ如ク居ケ放シテ勝手ナ營業ガ出來ルト云フコトヲ止メテ、免許營業トシテ相當ノ資格ガアル者デナケレバ許サヌ、地方長官ガ之ヲ許シテ營業サセル者ニ付イテハ相當ノ者デアルカドウカ、身分ヲ調べ、資格ノ有無ヲ調べテ免許ヲスルト云フコトニシタノデアリマス、其資格ニ付イテハ省令ナリ施行規則デ決メタルデアリマスガ、例ヘバ相當ノ桑園ヲ有シテ居ルトカ、或ハ蠶室、蠶具ヲ有スルトカ或ハ蠶種業ニ付イテハ經驗ヲ有スルトカ、各種ノ資格ヲ備ヘタ者ニ許スコトニシタイ、例ヘバ肥料ノ營業ニシマシテモ其他各般ノ營業ニ付キマシテモ許可ノ主義ヲ執ツテ隨意營業ニセヌモノハ皆斯ウ云フコトニナツテ居リマス、種ト云フモノハ利益ノ随分多イ營業デアリマスカラ、之ヲ免許營業ニシテ十分取締ヲ嚴重ニスルト云フコトガ必要デアリマスノデ、サウ云フコトニ致シタイ、是ガ第一デゴザイマス、ツレガ改正案ノ第五條ニ當ツテ居ル所ニ其規定ヲ設ケテアルノデアリマス、ツレカラ第二ニハ名稱ノコトデゴザイマスガ、是マデ原種ト云フ名前ノ付イテ居ッタモノヲ特別蠶種ト云フ名前ニ變ヘタ、是ハ唯名稱ノコトデケデゴザイマスガ、餘ホド關係ガ多ウゴザイマスカラ一應説明申上ゲテ置キマスガ、現行ノ規定ニ依ルト原種ハ蠶製ニスベシ即チ本種ニ當ルモノハ一般ニ平附ニセズシテ匣ニ附ケテ匣製ニセシ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、原種ヲ匣製ニセシト云フコトニナツテ居リマスカラ親種ニ使フモノハ必ズ匣製ニシナケレバナラヌト云フコトニナツテ居ル、トコロガ近年養蠶業ノ進歩ニ伴ウテ蠶種製造家ガ蠶種ヲ拵ヘルニ親種ニスルモノデケケ匣製ニスルニアラズシテ尙ホ進シテ一般ノ養蠶家ガ使用スル種モ匣製ニスル、ト云フノハ匣製ノ方ニスルト、ドウモ結果ガ好イ、平附ナラバ一升シカ取レヌモノガ匣製デアルト同シ分量ノモノ一升ナラバ一升五合取レルト云フコトニナツテ居リマス、御承知ノ通り匣製ハ手數ノ掛カルモノデ、其値段ハ高イノデアリマス、直段ハ高イガ一般ノ者ガ匣製ノモノヲ非常ニ希望スルヤウニナツテ居ル、隨ツテ現行蠶病豫防法ノ規定カラ申シマスルト、原種ハ匣製ニスベシト書イテアルニ拘ラズ、原種以外ノ製絲用種トシテ養蠶家ノ使フモノモ段々匣製ガ非常ニ流行ツテ參ッタノデアリマス、サウ云フ風ニナツテ參リマシタカラ、丁度匣製ハ原種ナリ原種ハ匣製ニスベシト云フ規定ガアルノニ多クガ匣製ニナツテ居ル、匣製デアアルモノハ皆原種、原種ト云フ取扱ヒニナツテ居リマシタ、サウスルト製絲用種ト云フ一般ニ使ツテ居ッタモノハ矢張り原種ト云フコトニ混同シテ仕舞ッタノデアリマスルカラ、結局今日使ツテ居ル匣製ニナツテ居ルモノハ皆原種トスウ云フ名前ニナツテ仕舞ッタノデアリマス、ツレデ寧ろサウ云フ混同シタ名前ヲ避ケテ匣製ハ特別製デアアルカラ、總テ匣製トシタモノハ特別蠶種トシテ平附ノモノハ皆普通ノ蠶種トスウ云フ風ニシタ方ガ名前ガハッキリシマスルカラ、サウ云フ風ナ區別ヲシテ、平附ト匣製ヲ普通製、特別製ト云フ區分ニシテ仕舞ッタノデアリマス、原種トカ原種ト云フノ外、即チ用途ニ依ツテ違フ所ノモノハ検査上特別蠶種カラハ省クト云フコトニ致シタノデアリマス、故ニ原種ト云フテ是マデヤツテ居ッタモノヲ特別

蠶種ト云フ名前ニ變ヘタノハ即チ其理由カラデアリマス、ツレカラ第三ハ自家用蠶種ヲ製造スルコトヲ大體ノ原則トシテ禁ズルコトニ致シタノデアリマス、是ハ其自家用蠶種ト云フモノヲ從來ノ通り認メルコトニシマス、一方ハ蠶病豫防ノ目的ヲ達スルニ付イテ、ドウシテモ漏レガ多クテ困ル、一ツハ一方デ蠶種ノ統一ヲ圖ラウト云フコトヲ成ルベク豫期シテ居ルニ拘ラズ、家ノモノヲ自分ノ家デ拵ヘルト云フコトニナルト、ドウシテモ混雜ヲ免レヌカラ、サウ云フ目的ヲ達スル上カラシマシテモ自家用蠶種ヲモウ今日デハ禁ジテモ差支ナカラウト云フコトカラ、大體ニ於テ特別ノ場合ノ外ハ自家用蠶種ヲ止メサセテ蠶種製造家ガ拵ヘタ即チ特別ノ技術ヲ備ヘタ者ノ拵ヘタモノヲ種屋カラ買ウテ種屋ノ種ヲ使ハセルト云フコトニスルコトニ致シマシタ、第四ニハ蠶種検査ニ關シテ手數料ヲ徵收スルト云フ規定ヲ入レタノデゴザイマス、是ハ御承知デモゴザイマセウガ、實ハ前二一遍現ニ蠶病豫防法ニ這入ツテ居ッタノデアリマス、トコロガ色々議論ガアツテ議會デ一ツ割ツテ、現在ノ所デハ國庫補助ノ規定ハアリマスガ、手數料ノ規定ハ無クナツテ居ル、ツレハ更ニ此度復活スルト云フコトニナツタノデアリマス、是ノ必要ナル理由ヲ申上ゲマサルト、先刻申シタ通りニ現行蠶病豫防法デハ原種ハ匣製ニスベシト云フコトデアリマスカラ、親種ニ使フモノデケケ匣製ニシテ置クト云フコトデケケナラバ實ハ現在ノ如ク百万圓モ百万圓以上モ蠶種検査費ハ要ラヌノデアリマス、府縣デヤツテ居ル所ノ蠶種検査ハ之ヲヤツテ居ルニ付イテ實ハ二割カ三割ノ眞ノ原種ノ検査ヲシテ居ル以外ニ、謂ハユル一般養蠶家ガ製絲用種トシテ居ルモノヲ検査シテ居ルコトニナツテ居ルノデアリマス、全國ノ種ハ假ニ原種モ原種デナイ種モ全部デ是デケアルモノト假定シマス、即チ原種ト製絲用種ト總テモノノ種ガ是デケアルモノト假定スルト、平附ハ先ヅ此七割デアアル、三割デケガ匣製ニナツテ居ル、其匣製ノ爲ニ要スル金ガ前申ス通り約百万圓要ツテ居ル、トコロガ三割ノ中デ、實際眞ノ原種ト云フモノハ三割ノ中ノ尙ホ三割グラ井シカナノデアリマス、ツレデ現行蠶病豫防法ノ豫期シテ居ル所ノ匣製ニスベシト云フコトハ、ツレナノデアリマシタ、眞ノ本種トスルモノハ匣製ニスベシト云フコトニナツテ居ル、トコロガ一般養蠶家ガ申ス所ニ依ルト匣製ノ方ガ都合ガ宜イト云フコトニナツテ居リマシタ、全體ノ三割以上ハ匣製ニナツテ居ル、其匣製ノ爲ニ要スル金ガ百七十八萬圓使ツテ居ル、トコロガ一般養蠶家ノ情勢ヲ見ルト一般ニ平附ヲ使ハヌデ匣製ノ方ヲ使フコトニナツテ假令ヒ金ガ少々高クテモ匣製ノ方ヲ希望スルト云フ向ガ強エテ參リマサルカラ、現在七割方平附デアアルノガ段々平附ガ減ツテ匣製ガ殖エルト云フ有様デアリマスルカラ、サウスルト養蠶ハゲン／＼匣製ガ殖エル、現在ノ情態デアアルモノト假定シテモ年々匣製ガ殖エル、三割ノ匣製ガ五割モ七割モ殖エルト豫期スルコトハ出來マセウガ、ツレガ爲ニ百万圓ノモノガ百五十萬圓ニモナリ、ツレカラ今日三百萬石ノモノガ略々十年モ経テバ五百萬石以上ニモ達スルト云フコトニナリマスルト、非常ニ匣製ニ對スル検査費用ガ段々殖エテ行クト云フコトハ明ナ次第デアリマス、サウスルト何トカシナケレバナラヌ、府縣モ御承知ノ通り隨分蠶病豫防費ニ付イテハ苦シシデ居ル、各地方長官モ何トカ之ニ付イテハ工夫ヲ講ジテ貰ヒタイト云フコトヲ始終唱ヘテ居ル、或ル縣ノ如キニ於テハ十萬圓モ十萬圓以上モ出シテ居ルト云フ有様、小サイ縣デモ十萬圓以上出シテ居ル所ガアル、殆ド勸業費ノ大部分ヲ蠶病豫防費ニ使ツテ居ル、依ツテ何トカ救済ノ方法ヲ講ナケレバナラヌト云フコトニ付イテハ從來カラ

調ベテ居タノデアリマスガ、國庫カラ金ヲ支出スルコトニナレバ一番都合が好イケ
レドモ、御承知ノ通りノ財政上ノ狀態デハ到底、國庫カラ十分ナ金ヲ出スコトが出来ヌカ
ラ、已ムヲ得ズ手數料ヲ徵收スルコト云フコトニシテ、當業者カラ金ヲ取ルコトニスルヨリ
外仕方ガアルマイト云フノデ、手數料徵收ニ關スル規定ヲ入レタノデアリマス、是モ從來
手數料徵收ノ規定ガゴザイマシタニ付イテ、例ヘバ甲縣デハ手數料ヲ取ツテ乙縣デハ手
數料ヲ取ラナイ、トコロデ甲縣ノ人モ乙縣ノ人モ自分ノ蠶種ハ何所ヘモ持ッテ行クコト
が出来マスルカラ、自ラ甲縣ノ營業者ト乙縣ノ營業者ト負擔ノ不均衡ヲ來タスカラ、之
ヲ取ルナラバ一般ニ取ツテ貰ヒタイ、少シノ負擔ナラバ敢テツレニ付イテ苦情モ無カラウト
云フコトハ當業者ノ始終言ツテ居ル所デアリマス、從來ノ規定ハ手數料ヲ徵收スルコト
ヲ得ルト云フ規定ニナツテ居ル、即チ府縣ノ任意ニ依ッテ取ツテモ宜シ、取ラヌデモ宜イト
ナツテ居ルガ爲ニ、サウ云フ不均衡ガ起ルノデアリマスカラ、此度ノ改正案ニ於テハ手數
料ヲ徵收スヘシ、何所ノ府縣ト雖モ必ズ手數料ヲ均一ニ取ラナケレバイカヌ、斯ウ云フ
立テ方ニ致シタノデアリマス、サウスレバ甲縣ノ營業者ト乙縣ノ營業者トニ依ッテ、一方
ハ手數料ヲ負擔シ、一方ハ負擔シナイト云フヤウナ區々ノコトハ起ラヌ、平等ニ何所デモ
手數料ヲ取ルト云フコトニシタ、斯ウスレバ蠶種製造家ニ於テモ強ヒテ苦情モナカラウト
云フノデ、此度ノ改正案ニ於キマシテハ手數料ヲ徵收スベシト云フ規定ニシテ、何所モ
平等ニヤラウト云フ考ヘ有ツテ此案ヲ拵ヘマシタ、ツレト同時ニ現行ノ蠶病豫防法ノ
規定ニハ「國庫ハ其ノ半額以內ヲ補助スルコトヲ得」ト云フ規定ガアルノデス、蠶病豫防
費ニ對シテ……ツレヲ原案ニ於キマシテハ削除イタシマシタ、然ルニ衆議院デハ更ニ其規
定ヲ挿入セラレルトコトナリマシタ、前申シカ通り、蠶病豫防費ガ百七八萬圓モ要ツテ
居ル、トコロデ現ニ年々政府ガ支出シテ居リマス金ハ十萬圓デゴザイマス、蠶病豫防費
トシテ國庫カラ支出シテ居ル金ハ十萬圓デアリマスガ「半額以內ヲ補助スルコトヲ得」ト
云フデアリマスカラ、百萬圓ニ對シテ半分ト見ルト、五十萬圓クラ井ヤラナケレバナラヌ、
併シ財政上ノ都合ニ依ッテサウ餘計出ス譯ニ行カヌデ十萬圓補助シテ居ル譯ニナツテ
居ル、蠶病豫防費ハ年々非常ニ殖エテ行クニ拘ラズ、到底國家ノ財政デ現在補助シテ
居ルモノ多クスルコトハムツカシイト云フ爲ニ、百萬圓ニ對スル十萬圓即チ一割クラ井
ノ補助ヲヤツテ居ルヨリハ寧ロ斷然止メテ仕舞ツテ、其金ハ勸業上、他ノ有益ナル事ニ
使ツタ方ガ宜カラウト云フ考ヘ有ツマシテ、原案ニ於キマシテハ「國庫ハ其ノ半額以內
ヲ補助スルコトヲ得」ト云フ規定ヲ削除シテ出シマシタ、トコロガ衆議院ニ於キマシテハ是
ハ假令少ナクツテモ是非其規定ハ要ル、況ヤ蠶病豫防費ガ其通り掛カル以上ハ、一方デ
ハ當業者カラ手數料ヲ取ルコトハ已ムヲ得ナイケレドモ、之ト同時ニ國庫モ金ヲ出スコト
ニシナケレバナルマイト云フノデ、衆議院ノ修正案ガ出マシタガ、國庫ノ補助ニ關スル規定
ノ趣意ハサウ云フ點デゴザイマス、モウ一ツ蠶病豫防ニ關係シマスガ、罰則ノ規定ヲ少シ
ク重クスルコトニシタノト、ツレカラ當該官吏員ガ臨檢スル場合ニ於ケル規定ガ不備デ
アルト云フノデ附加ヘマシタノデアリマス、罰則ノ規定ハ第三十八條乃至四十二條、ツ
レカラ當該官吏員ノ職權云々ト云フ規定ハ第三十五條、罰則ノ方ハ餘リ説明スル
程ノコトハアリマセヌガ、三十五條ノ規定ニ付イテ少シク説明ヲ致シテ置キマス、從來蠶
病豫防吏員ガ蠶種製造家ノ養蠶事業ノヤリ方ニ付イテ臨檢マデハ出來マシタガ、ツレ

以上ハ手ノ著ケヤウが無イ、トコロガ蠶種製造家モ相當ノ營業ヲシテ居ル立派ナ人モア
リマスケレドモ、中ニハ隨分不正ナ者ガアツテ、折角百萬圓モ掛ケテ蠶病豫防事務ニ
付イテ府縣ガ厲行シテヤツテ居ルニ拘ラズ、隨分母蛾ノ拘リ替ヘマシタルカ、或ハ各種ノ
不正行爲ヲヤツテ騙シテ、サウシテ檢査ハ立派ニ受ケタ如クニ見セ付ケテ、一般ノ者ニ惡
ルイ種ヲ振時クト云フ例モ多イモノデスカラ、ツレヲ取締ルニ付イテ或ル場合ニハ製造
場、倉庫等ニ這入ツテ證據物件ヲ押ヘテ、犯罪ノ隱蔽ノ出來ヌヤウニシマセヌト、ドウモ
時機ヲ失シテ、全ク見ス／＼惡ルイ事ヲシテ居ルコトヲ知リツ、押ヘルコトモ出來ヌト云
フコトガ從來ノ實驗上澤山アツタノデアリマス、何トカツレニ付イテ取締ヲシテ欲シイト
云フコトハ、局ニ當ツテ居ル者ガ始終言ツテ居ルコトデアリマシテ、現行法ノ規定ニ依ル
ト、臨檢ダケシカ出來マセヌカラ、一步進シテ檢査モ出來レバ差押モ出來ルト云フ規定
ヲ設ケタイト云フノデ、三十五條ニ其規定ヲ入レマシタガ、之ニ付イテハ衆議院ニ於テモ
少シク規定ガ嚴ニ過ケルカラ、之ヲ柔カニシテ其目的ヲ達スル方法ニシタラ宜カラウト云
フノデ、修正案ガ出來テ居リマスガ、ツレハ矢張り地方長官ガ或ル場合ニ於テハ當該
官吏吏員ヲシテ檢査ナリ差押ナリヲ爲サシムルコトガ出來ルト云フ程度ニシテ、直グイキナ
リニ當該官吏吏員ガサウ云フ事ヲスルト云フコトニナツテハ却ッテ間違ヒガ起ルカラ、少シク
其規定ハ寛カニサウツ云フノデ修正案ガ出來タ、政府モ其案ニハ同意ヲシタノデアリマ
ス、兎ニ角、現行法ノ規定ノ儘デハ足ラヌ所ガアルカラ、モウ一步進シテ犯罪者、不都
合ナ者ニ對スル取締ヲ嚴重ニスルコトガ出來ルヤウナ規定ガ要ルト云フノデ此規定ヲ設
ケタノデアリマス、先ヅ蠶病豫防ニ關係シタ規定ノ改正ヲ行ツタ重モノハ其位デア
リス、第二ニハ此原蠶種ニ關スル規定デゴザイマス、是ハ豫算ノ方デ大要ヲ申シテ置キマ
シタコトガアリマスガ、政府ガ此度原蠶種ノ製造ト云フモノヲヤリマスニ付キマシテハ、御
承知ノ通り中央ニ一箇所、地方ニ三箇所ノ製造所ヲ設ケテ氣候風土ニ應ジテ適當ノ種
ヲ配付スルト云フコトニナツテ居リマスガ、併シハ強制ニヤラナイ、俄ニ強制ニヤツテ見タ
所ガ、一般ノ蠶種業者ガ喜ンデ飼育スルト云フコトハ、ムツカシイカラ任意ニヤル、希望
ニ依ッテ種ヲ配付スルト云フコトハ豫算ノ方デ申シテ置イタノデアリマスガ、一方ニ於テハ
サウ云フヤウニ任意ニヤラセルコトニスルケレドモ、又一方ニ於テハ段々ニ進ンデ行クト假
定スルト、或ル場合ニ於テハ主務大臣ナリ又ハ地方長官ナリガ強制ヲ行フコトガ出來ル
ト云フダケノ規定ヲ法律ニ設ケテ置ク必要ガアル、即チ漸進主義ニシタ所ガ將來、必要
ノアルトキニハ行フコトガ出來ルヤウニシテ、ツレニ對スル規定ヲ設ケル必要ガアルト云フ
デ、十八條ト二十三條ニ其規定ヲ設ケマシタ、併シツレヲ行フニシテ見デモ、一方ニ製
絲ノ制限ナド種々ノ制限ヲ行フマデニハ急ニハ行カヌト云フ考ヘデアリマス、先ヅヤレバ一
番簡易ニ出來ヤウト云フノハ、種類ノ制限ハ出來ヤウト云フコトガ、一般專門家ノ考ヘ
ノ一致シテ居ル所デアリマス、ト云フノハ或ル縣ニ於テハ「又昔」ト「赤熟」ニ限ルトカ云フ
ヤウニ、ツレダケニ限ツテヤラセルコトニスレバ、ツレハサウムツカシクナク行ハレル積リデアリ
マス、トコロガ其外ノ制限ノ蠶種統一トカ蠶種整理ト云フコトノ上ニハ非常ナ困難ガア
ルカラ、當分行ハレ難イト思ヒマス、少ナクトモ唯今申シマシタ程度ノコトハ行ハレル時
期ガ遠カラズ達スルト云フ考ヘデアリマスカラ、十八條ノ規定ハサウ云フ場合ニ適用スル
考ヘデアリマス、ケレドモ何所其所デ造ツタ斯ウ云フ種ヲ用井ナクヤ蠶種製造家トシテ

營業ヲシテハナラヌト云フコトヲ這入ルノ蠶種ノ製造讓渡讓受ノ制限マデ這入ルノデア
リマスガ是ハ急ニ行ヘマセヌ、又行ウテハ却テ角ヲ矯メテ牛ヲ殺スト云フヤウナコトナリ
マスカラ、實際ノ適用ハ餘ホド先キコトデアラウト云フ考ヘデアリマス、種類ノコトハ適
當ノ時期ニ於テ行フコトガ出來ル考ヘデアリマスガ、ソレヲ行フニシテモ、蠶ニ關ス
ルコトハ技術上ニ關係ガ深イコトデアリマスカラ、二十三條三種蠶審查會ヲ拵ヘテ、ソレ
ニハ其地方ニ於ケル技術家ナリ養蠶家、蠶種製造家、或ハ製絲家等ノ當業者ヲ集メ
テ、一ノ審查會ヲ設ケテ、ソレヲ審查選定シテ上テ、愈スウ云フ種類ニ限ラズ宜カラ
ウト決メテ場合ニ、地方長官ガ其意見ヲ聽イテ決メトカ、主務大臣ガ聽イテ上ニヤル
トカ云フヤウニスル考ヘテ二十三條ヲ置イテデアリマス、又十八條ノ制限ノ如キコトハ
既ニ地方ニ於テ行ウテ居ル所モアリマス、即チ蠶種統一ノ施設ヲ現ニ行ヒツ、アル地
方デゴザイマス、サウ云フ場合ニモ種蠶審查會ヲ利用セシムル考ヘデアリマス、此方法ヲ
行ウテ居ル縣ガ八縣ゴザイマス、其八縣トモ大抵斯ウ云フモノヲ實際ハ設ケテヤッテ居
マス、ト云フノハ縣廳ナリ郡役所ナリテ廣ク同業者ノ意見ヲ聽メテ、斯ウ云フ種ヲ飼ハ
ウ、斯ウ云フ統一ノ方針ニヤラウト云フヤウナ場合ニ、種蠶審查會ト云フヤウナモノヲ拵
ヘテ居リマス、ソレヲ法律ヲ認メテ、苟モ統一スルナラバ斯ウ云フ機關ニシテ、其機關ノ
意見ヲ聽イテ上テヤレバ危ナ氣ガ無クテ宜イカラ、此種蠶審查會ニ依ツテヤルガ宜イト
云フヤウニスル爲ニ二十三條ノ規定ガ出來テ居リマス、第三ハ組合ニ關スル規定デ、是
ハ御承知ノ通り現在同業組合ト云フ法律ニ依ツテ蠶絲業ニ關スル同業組合ノ設ケ
ラレテ居ルノガ全國デ百六十程アリマス、トコロデハ極チリ／＼バラ／＼ニ出來テ居
テ一地方一局部ニ於ケル事柄ヲ纏メタリ氣脈ヲ通ズルニ過ギナイノデアリマスガ、蠶絲
業ノ如ク大産業ニ屬スルモノニ付キマシテハ、少ナクトモ府縣ニ於テハ同業組合ノ聯合
會ガアリ、又モウ一步進ンデ行ケバ全國ノ聯合組合ヲ纏メ聯合會ノ聯合會、即チ中央
組合ヲ置クト完全ニナルノデアリマスガ、ソレガ出來ナイト全體ノ利害ヲ代表シ一般ノ
氣脈ヲ通ズルコトニ於テハ缺クル所ガアルヤウニ感ゼラル、ノデアリマス、現行ノ同業組合
法ノ規定ニ依レバ、同業組合ヲ組織スルニハ三分ノ一以上ノ同業者ノ同意ガアレバ
出來ルコトニナツテ居リマスガ、此同業組合ノ聯合會ヲ作ル規定ハ、現在ニ於テ不備デア
リマス、一步進ンデ聯合會ノ聯合會ニ當ル中央會ノ組織ニ付イテハ規定ガ無イノデア
リマスカラ、同業組合ノ規定ニ對シテ或ル特別ノ規定ヲ要スルコトニナルノデ、乃チ此度
ノ法案ノ中ニ第二十八條二十九條乃至三十三條等ニ其事ヲ規定シテアルノデアリマ
ス、其事柄ハ、現行同業組合法ニ對シテ特別ノ規定ヲ要スル事柄ヲ本法中ニ規定シ
タノデアリマス、ソレハドウ云フノカト云フト、同業組合三分ノ一以上ノ同意ガアレバ同
業組合聯合會ガ出來ル、同業組合聯合會三分ノ二以上ノ同意ガアレバ全國ヲ一ト纏メ
ニシテ中央會ヲ組織スルコトガ出來ルト云フコトヲ決メタノデアリマス、實ハ聯合會トシテ
ハ府縣ニモ大分、出來テ居リマスガ、將來一地方一地方ニ於テ蠶絲業ニ關スル意見
ヲ纏メ歩調ヲ一ニスルノニ、斯ウ云フ機關ガ要ルト云フコトハ論ノ無イコトデアラウト思
ヒマスガ、之ヲ纏メテ中央ニ斯ノ如キモノヲ作ルニ付イテ、茲ニ特ニ注意ヲ要スル點ハ、既
ニ蠶絲業ニ關シテハ全國ニ纏マツタ、任意ノ大團體ガアルノデアリマス、御承知ノ通り大日
本蠶絲會ト云フモノガ前カラ出來テ居ッテ、是ガ大ニ蠶絲業ニ向ッテハ貢獻ヲシテ居ルノ

デアリマス、既ニソレガアルノニ更ニ中央會ヲ設ケルト云フコトニスレバ、如何ニモ重複ノ
モノガ出來ルト云フ嫌ヒガ無キニシモアラズデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ本法編成ノ
際ニハ、當局者トシテハ非常ニ考慮ヲ費ヤシマシタガ、政府ノ考ヘル所デハ、ドウシテモ中
央カラ地方ヘ掛ケテ系統アル組合組織ニシタイカラ、ソレニハ同業ノ組合ヲ合ハセテ聯
合會ヲ作り、聯合會ヲ合ハセテ中央會ヲ作ルト云フコトニセヌト、ドウシテモ系統ガ出來ヌ
ノデアリマス、トコロガ大日本蠶絲會ハ任意ニ出來テ、寄附金デ出來テ居ルノデアリマ
スカ、從ツテ同業組合トドウシテモ結付ケヤウガナイ、兩方ノ間ハ、マルデ木ニ竹ヲ接イダヤ
ウナモノニ出來テ居ルノデ、此間ノ聯絡ノ方法ガ無イ、一方ハ法律ニ依ツテ組織セラレ、
一方ハ任意ノ寄附ニ依ツテ出來テ居ル團體デアリマスカラ、其間ニ結付ケル方法ガ無イ
カラ、何カ之ヲ結付ケル途ガアレバト思ッテ百方攻究シマシタガ、全ク性質ガ違ッテ出來
テ居ルノデ、ドウシテモ之ヲ結付ケルトコトガ出來マセヌ、ソレヲ據ロナク一方ニハ大日本蠶
絲會ガアルニ拘ラズ、一方ニ中央蠶絲會ヲ作ルトニナリマシタ、尤モ大日本蠶絲會ト
同業組合中央會トハ組織ガ違フト同時ニ、自ラ目的モ違ハザルヲ得ヌコト、思フノデア
リマス、此大日本蠶絲會ノ方ト致シマスレバ、第一ニ總裁ノ宮殿下ヲ戴イテ居ルコトデ
アリマスカラ、一般ノ獎勵表彰ト云フコトニ重キヲ置クト、指導獎勵ト云フコトニ重キ
ヲ置クト云フコトハ自然、アノ會ノ仕事トシテ一番大事ナ仕事デ其他ノ品評會ヲ開クトカ
教育講習等ヲ行ヒ、其他學理ノ研究ナリ、教育ナリニ向ッテ力ヲ盡シテヤッテ行ク仕事
ハ澤山ゴザイマスカラ、其方ノ仕事ヲ主トシテヤリ、同業組合中央會ニ於テハ主トシテ
同業者ノ聯絡ヲ一ニシテ行クト云フコトニナツテ居ルノデ、甲乙ノ間ニ於テ兩々相俟ッテ
我國ノ蠶絲業ノ發達ヲ期シテ行カウト云フコトニナリマスレバ兩方要ラヌモノヲ一ツ設ケ
ルト云フコトニナラヌノデアリマスカラ、斯ウ云フ主義ニ依ツテ進ンデ行カウト云フノデ、謂ハ
ユル法律案ニアル中央會ト云フモノハ、斯ウ云フ方針カラ此規定ヲ設ケルトニナツタノデ
アリマス、大要申上ケルト法案ノ内容ノ要點ハ斯様デアリマス、尙ホ御質問ガゴザイマ
スレバ委シク申上ゲマス

○千坂高雅君 私ハ……

○委員長(伯爵正親町實正君) 何か大體ニ付イテ御質問ガゴザイマスレバ、ソレヲ仕
舞ヒマシテ、ソレカラ此箇條ニ付イテ御質問ヲ……隨分多ウゴザイマスカラ順ヲ逐ウテ
ヤリマスカラ、大體ノ御質問ガアリマスレバ、此際……

○千坂高雅君 イヤ、大體デハゴザイマセヌ

○委員長(伯爵正親町實正君) ソレデハ順ヲ逐ウテ御質問ニナツタ方が混雜セヌデ宜
シカラウト思ヒマスカラ、最初ニハ第一條ヨリ第六條マデノ間デ御質問ヲナサルヤウ
ニ……

○千坂高雅君 一條カラ六條マデ……

○委員長(伯爵正親町實正君) 左様デス……全國同業組合ノ數ハナンボ有リマ
スカ

○政府委員(下岡忠治君) 百六十七アリマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 區別シマスルト幾ラホデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 大抵、郡ヲ單位ニシテヤッテ居リマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 郡ヲ……

○男爵吉川重吉君 チョット此六條ノ大體ニ互ルヤウナ質問デゴザイマスガ、「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フコトガアリマスガ、是ハ今朝、紫版ヲ御配付ニナッタヤウデアリマスガ、マダ之ヲ見ル暇ガ無イノデ……衆議院ノ速記録ヲ見ルト、本條ノミナラス、他ノ條ニ於テモ命令ニ關スルコトハ別ニ委員ニ御配付ニナッタヤウニ聞イテ居リマスガ、即チ是ガ衆議院ニ御配付ニナッタモノト同ジデアリマスガ、如何デアリマスガ

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ非常ニ委シイモノガ出來テ居リマスルケレドモ、マダ主任ノ所ヲ調ベテ、私ドモモ練リツ、アルノデアリマスガ、ソレヲ御參考マデニ差上ゲルト云フコトハ出來兼ネマスル、從テ其大要デケテ採ツテ紫版ニ刷ツタモノヲ差上ゲマシタノデ、尙ホ第六條ノ命令ノ如キハ是ハ現行法ニ此通りゴザイマス、現行蠶病豫防法ニ付イデハ「ホルマリン」液ヲドレクラ并使フトカ、ナニ立方尺ハドレダケト隨分、技術上ニ互ツタ所ガアリマスカラ、從テ法律ヲ以テ斯ウ云フコトヲ規定スルト云フ譯ニハ參リマセヌ、此度此法律ノ改正ニ伴ッテ第六條ノ命令ヲ變ヘテ行ク積リデアリマス、大體ハ現行ノ規定ヲ踏襲シテ行ク考ヘデアリマス

○男爵清水資治君 大體ニ付イテ伺ヒタイノデスガ、重モニ是ハ病氣ノ豫防ノ方デアリマス、之ニ付イテハ病氣ヲ醸ス原因デアリマスルガ、桑ノ性質ニ依ツテ病氣ヲ起ス原因ニナリハセヌカト思ヒマスガ、是ハドウ云フ風ニシテ御ヤリニナルノデアリマスガ、ソレカラ又繭ニナツテカラ蒸燥トカ、乾燥炮燥等ノヤリ方ニ付イテハ、折角出來上ツタモノヲ又無益ニスルト云フヤウナ嫌ヒモ餘ホデアリマシテ經濟上無益ナコトニナラウト考ヘマスガ、此點ニ付イテ御伺ヒシテ見タイ

○政府委員(下岡忠治君) 蠶業ノ改正ト發達ヲ圖ルト云フ上ニ於キマシテハ、各般ニ互リマシテ非常ニ澤山ゴザイマスルガ、此蠶絲業法ヲ規定シテアルノハ法律ナリ命令ナリヲ要スルト云フヤウナ事項ニ付イテ規定シテ居ルノデアリマスカラ、從テ勸誘指導ニ依ッテ行フト云フコトハ目下法律案ノ中ニ這入ツテ居ナイコトニナツテ居リマス、例ハ今ノ桑ノ問題デゴザイマス、ソコデ是等ハ大事ナ問題デゴザイマシテ將來蠶絲業ノ發達ヲ圖ラムトスルニハ第一ニ食料ノ桑ノ力ヲ借りルト云フコトハ政府ニ於テモ常ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、サデ桑ニ付キマシテハ規則デ以テ縛ルコトガ出來ルヤ否ヤト云フ問題ニナリマス、マダ唯今ノトコロ縛ル必要ガナイ、又縛ツテモ效力ガ無カラウト考ヘテ居リマス、ヤリマスレバ桑苗ノ取締ノ規定モ設ケタラドウカト云フコトハ從來カラ調ベラ致シマシタガドウモ桑苗ノ販賣ト云フコトニ付イテハ隨分惡ルイコトガゴザイマシテ、是ガ取締ヲスルコトハ出來レバ、誠ニ結構デアルト云フコトデ出シタコトガアルガ、ドウモ今日アレニ付イテ取締ヲ出シタ所ガ效力ガ割合ニ薄イ、ソレヨリ法律規定ニ依ラズシテ、成ルベク良イ苗ノ配付ヲ圖ルト云フ方法ヲ採ツテ來タイト云フノデ、隨テ蠶絲業ノ此苗ノ……種苗ニ關スルコトガ漸次少ナクナツタノデゴザイマス、ドウ云フ方法ニ依ツテ行クカト云フコトニ付キマシテハ御覽ノ通り現在、政府ニ於キマシテハ年々國庫ガ此桑園ノ改良補助費シテ八萬圓ツツヤツテ居ル、其金デ作ツテ府縣ガ相當ノ施設ヲシテ行ク、府縣ニ半額、毎年ソレヲヤルト云フコトニナツテヤツテ居ル、ソレ等ノ金ヲ以テ指導獎勵シテ桑園ノ改良、苗ノ改良ヲヤツテ居ル、ソレト同時ニ取締ヲ法律規則以外ニヤツテ行クト云フノデアリマス、桑ノ精撰

ハ農村ニ出來ルダケノコトハヤルガ、規則ヲ以テ縛ルコトハ出來ナイ、ソレハ色ノ方法ヲ以テ圖ルト云フコトヲ考ヘテヤツテ居リマス、又桑ニ關スル點モ是ハ色ノ弊害モゴザイマス、之ヲ取締ルト云フコトハ餘ホド大切ナコトデアリマスルガ、是モ規則デ今縛ルト云フ譯ニ參リマセヌ、例ハ桑ノ萎縮病ト云フモノニ付イテハ先年來隨分、金ヲ澤山使ツテ府縣等ノ調ベヲシテ見タガ、之ニ對シテハ農事試驗場デ研究シテ其研究ノ結果ヲ普及シテ此蠶絲業ノ發達ヲ圖ルト云フヤウナ立テ方ニシテ行クヨリ其以上致シ方ガナイ、サウ云フ手段ニ依ツテ桑ノ改良ヲ圖ルト云フ考ヘデゴザイマス、ソレカラ次ノ御尋ネハ繭ニナッタ後ニサウ云フモノヲ貯藏スル方法、乾燥スル方法、其他各種ノ點ニ於テマダ餘ホドヤルベキコトガアラウト云フ御尋ネデゴザイマスガ、是ハ御尤モデゴザイマス、是モ矢張り規則ヲ以テ縛ルト云フコトノ實ハ適當ノ方法モアラウガ、又ソコマデアル必要モナカラウト云フ考ヘデアリマス、ソレ等ニ對シテハ共同ノ乾燥場所ヲ設ケルカ、或ハ共同販賣ノ方法ハドウスルト云フヤウナ方法ニ依ツテハ、謂ハユル獎勵法ニ依ツテサウ云フヤウナ規定ヲ發スルト云フ考ヘハ自ラ蠶絲業ノ中ニ這入ツテ來ル、一番蠶業ト云フコトヲヤルニ付キマシテハ規則デ抑ヘテ是非斯ウ云フ方法ヲ消毒ヲヤレ、斯ウ云フ検査ヲヤレト云フ問題デゴザイマスガ、自然ソレニ對シテハ法律ヲ以テスル必要ガ起ルカラ……

○委員長(伯爵正親町實正君) 次ニ移リマセウ、第七條カラ第十二條マデ……

○千阪高雅君 此七條ト云フモノト十六條ト云フモノハ互ニ相關聯シテ居リマスル、此事ヲ聯絡ヲ取ツテ第七條ヲ御尋ネヲ致シマス、ドウカ御承知クダサイ、此十六條ヲ見テモドウシデモ此蠶種ト云フモノハ自家用料ト云フモノモ製造等ニ關シテ一部カ全部カ御採用ニナルヤウナ規定ニナツテ居リマスガ、ソコハ又其郷里ノ米澤地方モ蠶種ノ有様ト云フモノハ大分、斯ウ云フコトニナツテ來ルト非常ニ困難ヲ來タス憂ガアルト思フノデゴザイマス、ノミナラズ現ニ私ノ子供ナドモ蠶種ヲ始メテ……那須野原デ蠶業ヲヤツテ居リマスルガ、實ハ三軒モ四軒モ共同シテヤツテ居ルガ、僅カ郎ニ桑ガアル、自分ガソレヲ飼育シテ一枚ヲ掃クヤツヲ溫度ヲ上ゲテゴザイマス、ソレデ其有様ハドウシテ居ルカト云フト、自家用料ノ蠶種ハテンノトニ申合セテ堅牢ナ繭ガ出來、確ニ當ツタト云フ繭ヲ以テ相當ニ取ツテ、サウシテテンノトニソレヲ分ケテ置クト云フヤウナコトニナツテ居リマスルカラ、ソレデ大分此自家用料ノ緩急ト云フモノハ商賣人ノヤルヨリハ絲ノ目方ハ其結果ガ能ク結ンデ居リマス、又或ル蠶種ノ營業者カラ買ツテ、サウシテ置イタ種ハ必ズドウモ當ラナイ、失敗スルト云フ實地經驗ガアルノデゴザイマス、ソレカラ以テ來テ昨今ハ北海道アタリデ拵ヘタ種ガ大分當ツテ參リマシタ、是ハ全體、乾燥ハ寒國デ拵ヘテ暖國ヘ持ツテ來ルト云フト、ドウシテモ結果ガ好イノデアリマシテ、暖國デ拵ヘタ蠶種デ、岡山或ハ九州アタリデ拵ヘタ蠶種ヲ或ハ貫ツタカラト言ツテ私ノ國トカ或ハ那須野原アタリヘ置クト云フト必ズ失敗スル、ドウシテモ蠶種ハ色ノヤリ方モアルガ、種ヲ求メマスケレドモ寒イ所デ拵ヘタモノハ必ズ暖國ヘ行ツテハ結果ガ好イ、結ブト云フコトハ實例ガアルノデゴザイマス、然ルニ此七條ト第十六條ヲ照シ合セテ見レバ、或ハ地方官アタリサウ云フ事情ヲ參酌シテ許スト云フコトガ出來ルモノデアラウヤ、ドウモ本員ノ如キハ「規定ノ全部又ハ一部ヲ準用スルコトヲ得」ト斯ウ十六條デ決メラレテ見マスルト云フト、米澤アタリノ一般ノ養蠶家ニハ是ハ困難ヲラウト思ヒマスルガ、サウ云フコトハ、ドウシテモ絶對ニ許サヌト云フ御趣

意デゴザイマス、但シハ又此十六條ノ所ニユトリノ取レル規定モアリマスカラ、其邊デ地方官ハ御許シニナルノデゴザイマセウカ、一ツ伺ッテ置キタイト思フノデゴザイマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ御尋ネハ自家用ノ蠶種ノ製造ト云フモノハ任意ニ許スト云フコトニスルノデアラウカ、若シ自家用ノ蠶種ト云フモノヲ許ストスレバ、本法中蠶種製造者ニ關スル規定ノ全部又ハ一部ヲ準用スルコトガアルケレドモ、サウノヲ嚴シク準用スルマデハヤラヌ積リデアラウカ、ドウデアラウカ、斯ウ云フヤウナ御趣意ト承リマシタガ、從來ニ於キマシテモ自家用蠶種ト云フモノハ大體放任シテアッタノデアリマス、併ナガラ從來ノ規定ニ於キマシテモ自家用蠶種ニ付イテハ、原則ト致シテハ蠶病豫防規定ニ全部又ハ一部ヲ適用スルコトヲ得ト云フ規定ガアッタノデアリマスケレドモ、實際餘リマア適用シテ居ラナカッタノデアリマス、トコロガ今度ノ改正案ニ於キマシテハ、大體自家用ノ蠶種ハ先ヅ止メサスト云フ方針ヲ採ッタノデアリマス、ト申シマスモノハ、先刻御話シタ通り蠶病豫防ノ目的ヲ達スル上カラ申シマスレバ、先ヅ此收繭ノ雜駁ナルモノヲ整理シテ行カケレバナラヌ、ツレヲ爲スニハドウシテモ、或ル產地、特別ノ專門家ナリノ仕事ニ任セルガ宜カラウト云フ立テ方カラ自家用蠶種ハ成ルベク止メテ行キタイ、斯ウ云フ考ヘニナッテ居リマス、第十六條ノ規定ニ依リマシテ自家用蠶種ハ例外ノ場合ヲ除クノ外ハ先ヅ止メタイ、ツレデ唯今ノ米澤地方ニ於キマシテ其地方ノ人ミガヤッテ居ルト云フモノハ成ベク種ダケハ矢張り蠶種製造家カラ買フト云フ立テ方ニシタイ、併ナガラ特別ノ場合ニ於テ、主務大臣ハ必要ト認メテ之ヲ許スト云フコトハアリ得ルコトニシヤウ、絶對ニサセヌト云フコトハイカヌ、餘裕ヲ取ッテゴザイマスケレドモ、從來ヨリハ自ラ其點ハ窮屈ノ傾キハアルダラウト考ヘマスガ、大體ガ自家用蠶種ハ成ルベク減ラシタイト云フ方針ヲ採ッテ行カウト云フ結果、自ラ從來ノヤウニ自家用デアアルナラバ勝手ニドンナ蠶種デモ出來ルト云フ立テ方ヨリ少シク制限ヲシテ行ク必要ガアラウ、斯ウ云フ積リデゴザイマス

○千坂高雅君 今ノ御答辯ニ依ルト、マアユトリハ矢張り取レナイコトニナリマシテ、結局自家用ヲ自分デ多ク養蠶家ニ飼ハセテハナラヌト云フコトニ結局ナッテ仕舞フヤウニ伺ヒマスガ、隨分ハ蠶業ヲ生産トシ、或ハ蠶絲業ヲ以テ生計ヲスルト云フ大キナ者ニハ無論サウ云フ御取締ガ無クテナルマイト思ヒマスガ、僅カニ一枚ノ種紙ヲ四ツニ割ッテ銘々個個一家ニ桑畑ガアッテ、桑デ賣ルヨリ家デ繭カラ養蠶ヲスルト云フヤウナマア米澤アタリノ習慣ニナッテ居ル、ツレデ今日生計ヲ立ッテ居ル者ガ大多數アルノデゴザイマス、ツレ等ガドウシテモ自家用料ノ種紙モ全部買ハニヤアナラヌト、斯ウ云フコトニナッテ、ユトリノ取レナイコトニナレバ、餘ホド困難ノ地位ニ陷ルダラウト想像イタシマス、意見ハ申上ゲマセヌガ、ドウモ其邊ノ御攻究ハ參ラヌノデゴザイマシタラウカ、チット餘リ嚴重過ギルト云フ感覺ガアリマス、モウ一應伺ッテ置キマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ御懸念ノ點ハ餘ホドコチラデモ實ハ調査ヲ重ネマシタノデアリマス、第一ニ此點ニ付キマシテハ地方ノ技術官ヲ集メテ相談ヲシタコトモアリマス、又地方長官ノ意見ヲモ聞合セマシタ……果シテ自家用ハ大體ノ原則トシテ禁ズルコトハ一般養蠶家ガ迷惑ヲ被ムルト云フコトハ無カラウカ否ヤノ點ニ付キマシテ、地方長官ノ意見モ全國ニ聞キマシテ見マシタノデ、大體ニ於テモ自家用ハ禁ジテモ時期ハ早クナラウト意見デアッタノデアリマス、縱シハ地方長官ノ其意見答申ノ有

無ニ拘ラズ政府トシテモ直接ニ大分調ベテ見マシタ、尤モ例外トシテドウシテモ許サヌナラヌト思ヒマス、十六條ノ規定ニ於キマシテモ主務大臣ハ必要ト認ムルトキハ自家用ヲ許ス、學術研究デアルトカ、或ハ自家用ノ爲ニヤルト云フコトハ許サナケレバナラヌ、併ナガラ原則トシテハ自家用ハ止メルト云フ主義ヲ採ル、斯ウ云フ風ノ立テ方デヤッテ居ルノデアリマス、ドウ云フ場合ニツレデハ自家用ヲ許サナケレバナラヌカト云フト、例ヘハ極僻遠ノ土地デアッテ自家用ニ適當ノ種ヲ賣リニ來ルコトガ出來ナイ場合トカ、或ハ特別ノ慣習ガアッテ、特別ニ斯ウ云フ種ヲ使ッテ居ルト云フモノガアルナドト云フコトキハ、俄ニツレヲ止メテ專門ノ種屋カラ買ハセナケレバナラヌト云フコトハ、ドウモ却ッテ不便ヲ來タスト云フヤウナ場合ヲ想像シテ十六條ノ規定ハユトリヲ取ッテ居ルノデアリマス、マア併シ大體ノ立テ方カラ云フト、最早自家用ト云フモノハ止メマシテ、專門ノ人ガ拵ヘタ種ヲ使ハス方が却ッテ效果ガアルデアラウト云フ考ヘデ、原則トシテハ自家用ハ止メルト云フコトニ致シタノデアリマス、現ニ其平附ヨリ框製ガドンノ賣レル一ノ例ヲ以テ考ヘマシテモ、其通り專門ノ種デヤッタ方が直段ガズット高クナッテ居リマスノハ結局良イト云フコトヲ證明シテ居ル實例デアリマス、御承知ノ通り此框製ハ平附ニ比ベテ見マスルト四分ノ一デアルニ拘ラズ、此直段ハ御承知ノ通り高イケレドモ、是ガドンノ賣レテ段々平附ハ廢タル、一年一年ト申ス譯ニハ參リマセヌガ、將來ドウシテモ是ハ止ンデ仕舞フト云フ有様デ、是ハドウシテモ御承知ノ通り母蛾ノ検査ヲヤッテ一々手續ヲヤラナケレバナラヌト云フヤウナ點ハアリマスガ、段々賣レル上カラ考ヘテ直段ハズット高クテモ、矢張り種ノ良イノヲ撰ブ趨勢ガ見エテ居ルノデアリマス、即チ養蠶業ガ進メバ進ムニ從ッテ自ラ自家用ハ自然減テ行クベキ趨勢ヲ有ッテ居ルコト、考ヘテ居リマス、サウ云フヤウナ各種ノ點ヲ綜合シテ、大體ニ於テ止メルト云フコトニシヤウ、ケレドモサウ窮屈ナコトニセヌデ、例外ノ規定ヲ設ケテ、場合ニ依ッテハ自家用モ一時許ス、或ハ所ニ依ッテハ許ス必要ガアラウ、斯ウ云フ積リデ十六條ノ規定ヲ設ケタノデアリマス

○千坂高雅君 マア是以上ニナルト、チット意見ニナリマスカラ、御趣意モ分ッタカラ是デ止メテ置キマス

○委員長(伯爵正親町實正君) チョット伺ヒマスガ、モト原蠶種ト云フノハ今度特別蠶種ト名ヲ變ヘタト仰シヤル、サウシテ又コトニ原蠶種ト書イタル、是ハドウ云フ譯デアリマス、他ニモ原蠶種ト云フ字ガアリマスガ

○政府委員(下岡忠治君) 一應、文字ノ定義ヲ説明イタシテ置キマス、蠶種ト書イタルマス、ツレカラ原蠶種ト書イタルノト、ツレカラ特別蠶種ト書イタルノトアル、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス、單純ニ蠶種ト書イタルノハ、ドンナ種デアルカ、苟モ種デアル物ハドレモ含マレテ居ルト御承知ヲ願ヒマス、ツレカラ特別蠶種ト申シマス、結局、母蛾検査ヲ經タ蠶種ト御承知ヲ願ヒマス、母蛾検査ヲ經ル即チ框製ニシタ物、謂ハユル是ガ普通製ニ當ル、是ガ特別製ニ當ルト云フ、之ヲ總稱シテ特別蠶種トスウ申シテ居ルト御承知ヲ願ヘバ間違ヒナイ、ツレカラ原蠶種ト云ウテ居ルノハ何デアルカ、斯ウ云フ御問ヒデアリマスガ、前申シタ通り是デアリナガラ之ヲ一般養蠶家ガ普通ノ製絲用ニ使フノガ殖エテ居ル、トコロガ之ヲ普通ノ製絲用種ニ一般養蠶家ガ造ルニアラズシテ、普通ノ製絲種ヲ拵ヘル親ニ當ル物即チ原種ニ使フ場合、或ハ原種ノモウ一ツ親ノ原々種、

又其親ニモ使ヘル譯デアリマスカラ、總テ親ニ當ル物、即チ原種ナリ原々種ナリ原々々種ナリ、總テ親種ニ當ル物ヲ總稱シテ原種ト名付ケタノデアリマス、是ハ普通ノ用語ヲ使ッタノデ、親ニナル物ヲ總テ原種トシマシタ、ソレカラ框製ニシタ物ヲ總稱シテ特別蠶種ト申シマス、サウシテ何モカニモ皆寄セタ物が一般ノ蠶種ト斯ウ云フ事ニ致シタノデアリマスカラ、原蠶種ト云フハ此特別蠶種ノ一部分ニナッテ居ルト御承知ヲ願ヘバ間違ヒナシ、從來原種ト云フ言葉ヲ使テ居リマスガ、原種ト云フ言葉デハ原々々種モ色々言葉ガアリマスカラ、寧ロ原々々種モ皆總稱シテ原種ト云フ中ニ斯ウ云フ框製ノ物モアルカラ、全體ノ物ヲ稱シテ特別蠶種ト云フ御承知ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵正親町實正君) サウシマス、特別原種ハ原種ニモナル、製絲用ノ種ニモナル……

○政府委員(下岡忠治君) 左様デス

○委員長(伯爵正親町實正君) 併シ此原種ト云フ方ハ直接ニハ製絲用ニハ使ハナイ、特別蠶種ノモウ一ツ元ニナルト云フ譯デスナ

○政府委員(下岡忠治君) 左様デゴザイマス

○千坂高雅君 此第九條デゴザイマスガ、蠶種製造ノ爲ノ蠶兒ニ歩ガ止マラナイ、ドウモ傷ガ餘計アル、斯ウ云フコトヲ豫メ見出シタ場合ニハ、是ハ地方官ノ許可デモ受ケタナラバ無論、蠶種ヲ廢メテ其繭ヲ賣デモ宜ササウナモノト思ヒマスルガ、サウ云フ時ハドウ云フ風ニナルカ、蠶絲業者ハ此繭ヲマルデ拾テ、腐敗セシメテ仕舞フト云フコトモ行クマイシ、無理ナカラ歩ノ止マラナイ物カラ種ヲ取ル、歩ノ止マラナイ物カラ種ヲ取ルト、元ハ其繭デアッテモ結局、歩ノ止マラナイ物ハソレヲ蠶種ニシテモ惡結果ヲ結ブト云フコトハ、是ハ事實ニ於テ免レ難イコトデゴザイマスルガ、サウ云フ物ハマア時場合ニハ除外スル法ヲ地方官ニテモ御與ヘナサル御積リカ、伺ヒタウゴザイマス

○政府委員(下岡忠治君) 初メ蠶種製造用ニ使ヒマシタ所デ、コイツハドウモ見込ガナイカラト云ウテ廢メテ仕舞ツタ製絲用ニ變ヘサヘスレバ、ソレハ宜カラウト思ヒマス、蠶種製造用デ、スト突張ツテ行カウトスルト、九條ノ規定デドウシテモ押ヘルコトニナリマスガ、モウソレヲ廢メルト云フコトノ手續フスルナラバ、ソレハ構ハナイグラウト思ヒマス

○千坂高雅君 分リマシタ

○男爵若王子文健君 チョット伺ヒマスガ、唯今ノ御説明ニ依リマス、原蠶種ト云フモノハ詰リ蠶種ノ元ニナル、サウスルト此第七條ニ依リマシテ蠶種製造者ハ特別蠶種カラ產出シテ繭ヲ用ウルト云フコトニナッテ居リマスカラ、サウスルト此蠶病豫防法ハ特別蠶種ハ出來テ居リマセヌケレドモ、此特別蠶種ト云フモノハ框製ノモノハ特別蠶種デアルト云フ御話デゴザイマシタヤウデスカ、サウスルト此框製ノ物ナラバ此十一條第二項及第十二條ノ規定ニ依ッタモノハ皆、蠶種製造者ガ用井テ宜イト云フコトニナリマスガ、原蠶種カラ蠶種ヲ造ル譯デハ無イノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) サウ云フ疑ヒノ起ルノハ尤モデアリマスガ、詰リドレデケガ原蠶種デアアルコト云フト、押ヘヤウガ無イ、法律ノ規定カラ申シマス、特別蠶種ハ框製デアッテ母蛾ノ検査ヲ受ケタモノデアアル、デアアルカラ十一條二項ナリ或ハ十二條ノ規定ニ依ッテ特別蠶種、即チ斯ウ云フ物デ検査ヲ受ケタモノデナケレバ、蠶種ヲ製造スルコトガ出來

ナイトシテ置ケバ、自然コレデケラ蠶種製造用ノ親種ニ使フナラバ是デケガ原蠶種ニ當ル、原蠶種デナケレバ製造スルコトヲ得ズト書イテモ、何ヲ原蠶種トスルト云フコトガ法律ノ規定デ押ヘテアリマセヌ、タメ用途ヲ云フタノデアアル、特別蠶種ト云ヘバ即チ母蛾ノ検査ヲ受ケタモノデアアルト云フコトヲ法律ガ押ヘテ居リマス、カラ是デナケレバ蠶種ノ製造ハ出來ナイト云フコトデアッデ、是等ノ中デ一部分ハ製絲用ニ使フカ知レヌガ、一部分ハ原蠶種ニ使フ原蠶種トナッテ居ルノデアリマス、七條ノ規定デハ、ドウシテモ特別蠶種ヲ押ヘマセヌト、原蠶種ト云フ言葉ガ無イカラ斯ウナッテ居ルガ、ソレハ框製デ、其一部ハ製絲用ニ使フ、其製絲用ニ使ハヌ親種ニ使フモノカラ蠶種ヲ製造セヨ、即チ親種ガ之ニ籠ッテ居ルト云フコトニ歸著スル、ソレデ特別蠶種ト云フコトヲ押ヘルヨリ仕方ナインデアリマス

○男爵若王子文健君 ソレカラ此第八條ノ第三項デアリマス、素人デ一化性トカ多化性トカ云フコトハ分リマセヌカラ、ソレモ序デ御説明ヲ願ヒタイノデスカ、此蠶病豫防法ノ第六條第三項ニ「一化性ニ在リテハ十、二化性ニ在リテハ七、」トナッテ居リマスルガ、コチラデハ其比例ガ多クナッテ居リマスルガ、是ハドウ云フ所カラサウ云フコトニナッテ居リマスル

○説明員(芳賀權四郎君) 御答ヘ致シマスルガ、一化性ト云フハ俗ニ申シマスル春蠶ト云フデゴザイマス、ソレカラ二化性ト申シマスノハ夏蠶トカ或ハ秋蠶デ、現ニ二回孵化スルモノヲ二化性ト申シマス、ソレカラ年ニ三回以上孵化シマスモノハ多化性ト云フコトニナリマス、ソレハ孵化ノ回数ニ依リマシテ名稱ハ違ヒヌ、ソレカラ繭層量ヲ一分ヅ、高メマシタ理由ハ段々養蠶ノ技術モ進ミ、又良イモノヲ……尙ホ益良イ種ヲ造ラウト云フ上カラ申シマスル、餘リ薄皮ノ繭カラ種ヲ造ラセルコトデハ種ノ品質上ニ於テ宜シクナイ、今日ノ養蠶ノ程度カラ申シマスルト云フト、現行法ハ一化性ニ對シテ百分ニ對スル十ト云フコトノ較、低キ割合デゴザイマスルガ、是ハ一般ノ技術上カラ申シマシタモ、又蠶種製造ノ今日ノ技術ノ上カラ申シマシタモ、此カラ井ノ程度ニ高メルト云フコトハ決シテ當業者ハ苦痛ヲ感シマセヌノデ、ソレデ兎ニ角一分ヅツ高メマシタ、府縣ノ技術家、或ハ學者アタリノ意見ヲ徵シマシテ、一分クラ井高メルト云フコトハ相當デアラウト云フコトハ高メタノデアリマス

○男爵若王子文健君 モウ一ツ伺ッテ置キマスガ、矢張り此第八條ノ五デゴザイマスガ、蠶病豫防法ニ於テハ此「蛾」ト云フコトハ出テ居ラナカタヤウデスカ、今度新ニ這入ッテ、サウシテ此ノ蛾ト云フモノハ一時的ノモノデアリマセケレドモ、其蛾ガ不完全デアッタカドウカト云フコトガ、チョット分ルノニハ、ナカク困難ナコトデナカラウカト思ヒマスガ、此點ヲ一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ矢張り蠶種製造家ガ蠶種製造ヲシマスル際ニ、官吏ガ見回シテ居リマス、其際ニ蛾ノ非常ニ惡イモノ、不完全ノモノガアルニ付イテハ十分ニ見ルコトガ出來得ル、現在モ見テ居リマス、併シ此規定ガ無イガ爲ニ押ヘルコトガ出來ヌヤウナコトガアリ得ルノデ、此規定ヲ入レタノデアリマス、「不完全ナル」ト云フ文字ハボンヤリシテ居リマスガ、之ニ付イテハ細則デ、例ヘバ非常ニ腹ガ膨レテ居ルトカ、羽ガドウナッテ居ルトカ、足ガドウナッテ居ルトカ云フ細カイ規定ガアル、サウ云フ規定ハ細則デ決メル積リデアリマス

○千坂高雅君 大概、私が想像シテサウダラウトハ思ヒマスルケレドモ、或ハ我が郷里

ノ地方アタリデ、此法文ヲ見テ疑ヒヲ起サモ知ラヌト云フコトヲ考ヘマスルノデ同ツテ置キタイ、第十條デ、蠶種製造者ハ全ク建物ヲ別ニシ場所ヲ變ヘル……製絲ノ産業ヲ營ムコトハ出來ルモノト思ヒマスガ、唯蠶種製造者ハ其區域ヲハキリシテ、蠶種製造ニ限ツテ蠶具ヲ共用セズ、建物ヲ別ニシ、混合シナイヤウニセバ、他ノ産業ヲモ營ムコトハ出來ルヲラウト思ヒマスガ、此法文ダケ見ルト、蠶種製造者ハ當リ前ノ産業ハ出來ナイト、斯ウ云フヤウニ事ニ依ルト解釋スル外ナイヤウデゴザイマスカラ、念ノ爲ニ同ツテ置キタイノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 第十條ノ規定ハ他ノ蠶種製造者ガ一緒ニ居ッテ見タリ、或ハ養蠶者ガ一緒ニヤッタリスルト云フコトヲシマス、蛾ヲ換ヘテ見タリ、或ハ蠶兒ヲ換ヘテ見タリ、モウ混同シテ仕舞ッテ、ドウシテモイケナイデスカラ、自然、建物、蠶具ハ必ズ別ニシナケレバナラヌト云フコトニナッテ居リマスルノデ、又蠶種製造家ハ自ラ第九條ノ規定ニ依ッテ「同一ノ飼育時期ニ於テ製絲用ノ蠶兒ヲ飼育スルコトヲ得ス」トナッテ居リマス、從ッテ同一ノ建物ヲ縱シンバ使ッテ居ッテモ、製絲用ノ蠶兒ヲ自ラ飼育スルコトガ出來ナイ、二十九條ノ規定ハ現行法ニモ此通りゴザイマス

○男爵若王子文健君 私モ十條ノ同ハウト思ッテ居ッタノデスカ、今ノ御説明デ大變分リマスルノデスカ、成ルホド養蠶者ト蠶種製造者ト同一ノ建物ヲ用井ルト云フト、混同シテイケナイト云フコトハ分リ切ッテ話デスカ、蠶種製造者ガ共同シテ同一ノ建物ヲ使ッテモ一向差支ヘハ無カラウト思ヒマスガ、蠶病豫防法デモサウ云フ工合ニナッテ居リマスガ、ドウ云フ譯デアアルカガ疑問デアッタデス、チヨット……

○政府委員(下岡忠治君) ツレハ其良イ蠶ヲ甲ノヤツノ検査ヲシタ場合ニハ其良イ蠶ヲ自分ノモノノヤウニ、乙ノ検査ヲスル場合ニツレヲ轉用スルト云フコトガ起ルシ、其他消毒ヲスル上ニ付キマシテ、ドッチモ取換ヘコラシテ行キサヘスレバ、一向押ヘ所ガナイヤウニナリマス、惡ルイコトヲシヤウト云フ場合ニハ、甲ノ方ノモノノバカリ使ッテ、ツレダケデ検査ヲシテ貰フト云フコトヲスレバ、胡魔化シガ利ク理窟ニナル、兎ニ角是ダケハ甲ノ蠶種製造家ノモノ、是ダケハ乙ノ蠶種製造家ノモノト、範圍ガキツパリシテ居リナイト胡魔化シガドウシテモ利ク理窟ナンデス

○男爵若王子文健君 同一ノ建物ニ在ルノデスカラ一度ニ見ニ行ケバ、甲ノモノモ乙ノモノモ矢張り一目ニ見ラレルヤウニ考ヘマスガ、消毒ナンカシテモ其共同シテ同一ノ建物ヲ用井テヤル場合ニ於テハ、消毒機械モ共同ニヤレルト云フノデ却テ不完全ラ免レルコトガアルカ……

○政府委員(下岡忠治君) サウ云フ場合ニハ合資會社デヤルトカ、合名デヤルトカ、共同シテ一ツノモノヲヤルト云フコトニスルト、甲ノ蠶種製造家、乙ノ蠶種製造家ト云フモノガ分レテヤルト云フコトニナルガ、ドウシテモ矢張り同ジ建物内デヤルト此共通シタル、共通シタルト云フコトニナレバ、例ヘバ合格シタモノヲ甲ノ場合ニモ使ヒ乙ノ場合ニモ使フト云フコトニナッテ、例ヘバ甲ノ検査ニ行ツタ場合ニ乙ノモノヲ使ッテ其検査ヲ受クルト云フヤウナ胡魔化シヤリ得ルコトモ出來ラウト思ヒマス

○千坂高雅君 餘リシツコイ質問デゴザイマスガ、矢張り十條デ随分大キナ養蠶家ニ於テハ、所モ別ニシ、建物モ二箇所モ三箇所モ有ッテ居ルコトガアル、實ハ私ノ先刻

伺ッタノハ名ハ妙デゴザイマシタケレドモ、實ニ於テハ同ジコトデ、或ハ茲ニ兄弟ガアル、弟ノ方ニ管轄サセテ別宅ノ方デ製絲業ヲドンドンヤル、マタ兄ノ方デハ種紙ヲヤル、又近ク云フナラバ夫婦ノ家デ女房ハ蠶絲ヲヤル、旦那ハ蠶種ヲヤル、斯ウ云フヤウニ別々ニシタトキハ此法律ノ文面ヲ免レルコトハ私ハ出來ラウト思ヒマス、建物ガ同ジコトナラバハ決シテ許スコトハ出來ナイ、同ジ建物ノ中ニ於テ一方ハ蠶種、一方ハ蠶絲ヲヤルト云フコトハ、是ハ御許シニナラヌコト、思フ、建物ガ違ッテ、サウシタルト云フコトナラバ、之ヲ御許シニナッテ私ハ適當デハナイカト思フノデス、又サウシナケレバ困ラウト、蠶種バカリ營業ヲシテ養蠶ヲスルト云フコトニスルノハ、實際ニ於テ餘リ束縛ニ過ギハシナイカ、斯ウ考ヘルノデス、ドウカソコハ一ツ篇ト御勘考クダサリタイト私ハ熱心ニ思フノデス

○政府委員(下岡忠治君) 製絲業ハ無論コレハ別デゴザイマスカラ、是ハヤッテ構ハヌ、養蠶業ト蠶種製造業ト云フコトノ關係カラ製絲業ヲヤッテ居ル、即チ絲ヲ操ルト云フコトナラ、無論コレハチツトモ胡魔化シノ利カナイ方デ、其事柄ハ無論別ニヤッテ宜カラウト思ヒマス、唯蠶種製造家ガ同ジ飼育時期ニ於テ製絲用ノ蠶兒ヲ造ッテ、即チ蠶兒ヲ飼育スルト云フコトニナリマスルト、製絲用ノモノト蠶種製造用ノモノト一緒ニヤルコトニナリマスカラ、蠶種製造業ニ對シテハ餘ホド嚴重ナル規定ヲ要スル、然ルニ製絲業ヲ自分デヤルト云フコトハ大シテ嚴重ナル規定ヲセヌ、サウスルト兩方デ色ミナ事ヲヤラレハ困ルト云フノデ、第九條デ抑ヘテ居ルノデスカ、併ナガラツレバ除外タ、第十條ノ規定デヤルト云フコトハ、ツレハ構ハヌダラウト思ヒマス

○千坂高雅君 段々ニ少シシテ、分リ出シテ來マシタガ、本員ノ御尋ネシタノハ、同ジ建物デ製絲用ノ蠶兒ヲ置キ、又蠶種製造用ノ蠶兒ヲ置クト云フコトハ、是ハ許スベカラザルコトデゴザイマス、或ハ混淆スルヤモ知レマセヌ、建物ガ違ッタナラバ、矢張り權兵衛デモ八兵衛デモ此製絲業ト種紙ノ業トヲ兼ネサセラヌト云フコトニナッタナラバ、非常ニ私ハ養蠶ト云フモノ、退歩ヲ來タスダラウ、斯ウ云フ懸念ガアルノデス、ツレデ建物ガ違ヒ或ハ女房ト旦那ト名義ガ違ヘバ、之ガ取締ハ十二分ニ出來ルモノト思フノデス、ツレデ質問ヲ重ネテ致シマス

○政府委員(下岡忠治君) 同一ノ飼育時期ニ於テハ、蠶種製造用ノ蠶兒ト製絲用ノ蠶兒ト飼育スルコトハ出來ヌコトニナッテ居リマスガ、飼育時期ガ違ッタ場合ニ建物ヲ違ヘテ居ッテ、ソコデ兩方ノ仕事ヲヤルト云フコトハ、ツレハ差支ヘハゴザイマセヌ

○千坂高雅君 分リマシタ、ツレデヤッテ胸ガ下リマシタ

○委員長(伯爵正親町實正君) 別段、此條ニハモウ御質問ハゴザイマセヌガ

○千坂高雅君 ゴザイマセヌ

○委員長(伯爵正親町實正君) 然ラバモウ時刻ニナリマシタカラ休憩イタシマセウ、又午後一時カラ開會シマス

午後一時七分開會

○委員長(伯爵正親町實正君) 午前ノ會議ニ引續イテ是ヨリ開會イタシマス、今度ハ第三條カラ第二十條マデ……御質問ノアル方ハ……

○男爵吉川重吉君 十八條ノ衆議院ノ修正ニ「主務大臣ハ地方特別ノ狀況ニ依リ」云々トアリマスガ、此地方特別ノ狀況ト云フハ、例ヘバ或ル地方ニ蠶種ノ制限ヲ居ルカ云フ舊來ノ習慣ガアルト云フヤウナコトヲ意味スルノデアリマセウ、又ハ寒暖風土等ノ差ニ依リテ狀況ガ違フト云フ意味デアリマセウカ、詰リ人爲的ノコトヲ重モニサスノデアリマセウカ、又ハ自然的ノコトヲサスノデアリマセウカ

○政府委員(下岡忠治君) 實ハ其蠶種ニ關スル制限ト云フコトヲ行ッテ居リマスル縣ト云フハ、タゞ組合ノ規約ニ依リテ實行シテ例ガ一二アルダケデゴザイマス、是マデ種類ノ制限ナリ其他製造ノ授受ノ制限ハ餘リ行ウテ居リマセウ、從テ此第十八條ニ付イテ衆議院ノ修正ニナリマシテ趣意ハ既往ニ制限ヲ居ルカラト云フ意味デアリナノデ、斯ウ云フ場合モ既ニ組合ニ制限シテ居ル場合モ含ムノミナラズ、一地方地方特殊ノ事情ノアル……主トシテ氣候風土ノ點デアリマスルケレドモ、謂ハル全體ヲ統一シテヤルト云フコトヲセズシテ地方ダケ限リテ適當ナリト認メル場合ニハ、主務大臣ハ例外トシテ斯ウ云フコトヲ行フツト云フコトデアリマス、原案ノ趣意モ大シタ變リハナイ積リデアリマス、原案ニハ御承知ノ通り「主務大臣又ハ地方長官」ト兩方並ベテ書イテアリマスルガ、ドツカ重イカト云フト、主務大臣ノ方が重シト見テ宜シカラウト思ヒマス、主務大臣ハ全體ヲ一律ニヤラウト云フコトハ到底不可能デアルノデ、地方ノ狀況ニ依ル場合ニハ地方ノ長官ヲシテ此事ヲサズツト云フ例外トシテ行ハレルノデアリマスルガ、特別ノ事情ト云フハ必ズ氣候ニ限リテ居ル、謂ハル自然的ノコトニ限リテ居ルト云フダケハナイノデアリマスルケレドモ、是等ハ最モ狀況ト云フコトヲ認メル主タルモノガラウト思ヒマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 此衆議院「地方長官」ト云フコトヲ削リマシタノハ、是ハドウ云フ意味デ……

○政府委員(下岡忠治君) 結局其地方長官ガ……假令原案ノ如クニ主務大臣ノ認可ヲ經テヤルガ、輕クシテ地方長官ハ任意ニ制限スル制限ノ區域ガ小サクナルト云フ趣意デアル、原案ノ趣意モ必ズ地方長官ニヤラスト云フ趣意デアリナイガ、必ズサウ云フ趣意ニナッテ來ル、デ大體ニ於テ主務大臣ガ見通シテ制限シテスルコト云フ趣意ハ取レナイ、併シ特別ノ狀況ニ依レバ地方長官ニヤラシメ宜イト云フ意味カラ變タノデアリマス、必ズ原案ヲ拵ヘマシタ精神トハ違フ居ラヌ、形式ノ上カラ見マス主務大臣以外ニ地方長官ガ對立シテ勝手ニ制限スルコト云フコトニナルト餘リ區域ガ狹イニ依ッテ統一ノ目的ヲ達スルコトガ困マルト云フヤウナ論ガアッテ、隨ツレハ「地方特別ノ狀況ニ依リ地方長官ヲシテ前項ノ制限ヲ爲サシムルコトヲ得」ト云フコトニ修正ニナリマシタ、原案トハ餘リ意味ガ變テ居ラヌト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 モウ一ツ衆議院ノ修正ニ付イテ伺ヒタイノデアリマス、此第十條ハ政府ノ原案ニ依リマスル「地方長官」トナッテ居ル、衆議院ノ修正ハ「主務大臣」トナッテ居ル、ソレデ考ヘルト、十九條ノ如キハ寧ロ地方長官デアル方が適當デハナイカト考ヘラレルノデアリマスガ、ドウ云フコトデゴザイマス

○政府委員(下岡忠治君) 衆議院第十九條ヲ「主務大臣」ト修正シマシタノハ、免モ角モ賣買ナリ、或ハ取引所市場ニ關スル大分重大ナルコトデアルカラ、地方長官限リ

デハ、チヨット少シ輕過ギルカラ、モウ少シ重クスルト云フコトデ、主務大臣ニスルト云フコトニ修正ニナリマシタ、御説ノ通り地方ノ狀況ニ依ッテ一律ニ依ッテ賣買ナリヲ取締ルト云フコトヲ規定スルコトハ中々ムツカシクゴザイマスガ、ソコハ主務大臣ハ地方ノ狀況ヲ斟酌シテ必ズ全國一律ニヤルト云フ必要ハナイ、各地方ノ狀況ニ應ジテ相當ニ拔キ挿シガ出來ルト云フコトニナルカラ主務大臣トシタ、趣意ニ於テハ餘リ差支ヘナイト云フノデゴザイマスルカラ、是等ノコトハ確ニ重イモノデアルガ、衆議院ノ修正意見ニ同意シテ然ルベシト思ッテ、之ニ同意シタノデアリマス

○男爵若王子文健君 十六條ノ自家用ニスル蠶種ノ製造人ト云フモノヲ特別ナル場合ニ許スト云フ話デゴザイマスガ、此場合ニハ「命令ノ定ムル所ニ依リ」云々トアリマスルガ、其命令ト云フハ、ドウ云フ場合ニ行ハル、ノデアリマスガ

○政府委員(下岡忠治君) 「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト十六條ニアルノハ、蠶種製造人ニ關スル規定ヲ準用スルニ付イテハ命令ヲ定ムルト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、主務大臣ガ蠶兒ノ飼育ヲ命ズト云フコトハ、此規定ノ場合ニ條項ハ直チニ當嵌マッテ居ラヌガ、但シ之ニ付イテハ命令カ内規カ何カ一ツノモノデ許可ヲスル標準ヲ決メル積リデアリマスルガ、其條項マデ拵ヘテ居リマセウカラ、大體ニ於テ原則トシテ自家用ノ蠶種製造ヲサスルト云フコトハ、是ハ餘リ濫用サスト云フコトハ出來ナイケレドモ、一例ヲ以テ言ヘバ非常ニ僻遠ノ地デ僅カクコニハ養蠶家ト云フ者ノ數ガ少ナイ、然ルニコ、二種屋ガ餘リ直段ヲ高クセズシテモ種ヲ持ッテ來ルト云フ不便デアルト云フ場所ガアル、島國、例ヘバ佐渡トカ、或ハ九州ノ宇土ト云フヤウナ所デ考ヘテ見ルト、種ヲ持ッテ來ルト云フコトハ隨分不便ト云フコトデアルカラ、サウ云フヤウナ場所ハドウシテモ命令デ許シテ居ル、ソレカラ特殊ノ慣習ガゴザイマシテ、從來カラ特殊ノ慣習トシテ行ッテ居ルコトガアリマス、ソレハ蠶種製造家カラ買フト云フコトハ一時不便ヲ來タスカラ、サウ云フ從來ノ例モ認メル、養蠶ト云フモノガ出來ナイデ、慣レナイ者ガヤルト失敗スルカラ、ソコ等ハ相當ノ斟酌ヲ加ヘテヤラナイト、餘リ自家用ヲ禁止スルト云フコトハ、隨分困マルト云フコトガ起ッテ來ル、サウ云フコトニ付イテ細目ニ互ルコトハ謂ハル許可ノ條項トシテ調ベテ置キマス、唯具體的ニ是レノ「ニ限ルト云フ調ハ出來テ居リマセウ

○委員長(伯爵正親町實正君) 次ニ移リマス、第二十一條カラ三十條マデ……

○男爵吉川重吉君 私ハ此第二十九條ニ付イテ伺ヒタイノデアリマスガ「一府縣以上ノ地區トスル蠶絲業者ノ同業組合ニシテ同業組合聯合會ニ加入セサル者」ト斯ウアリマスガ、一府縣以內ノ地區トシテ居ル組合聯合會ニ加入シナイ者ガアル場合ハ知リマセウケレドモ……

○政府委員(下岡忠治君) 先ヅ原則トシテ聯合會ハ府縣ヲ單位ニシテ自然ハナッテ居ル、聯合會ガ成立シテ……聯合會ニ這入ラナイデモ二分ノ一以上トシタ聯合會ニハ這入ラシナラヌ、通常府縣聯合會ニ這入ルト云フコトニナルガラウト思ヒマス、ソレカラ唯今ノ御尋ネノ一府縣以上ノ地區トシテ居ルモノデアッテ、同業者組合聯合會ニ加入セザル者ガアラウガ、場合ニ依ッテハ有リ得ル、ナゼ有リ得ルカト云フト第一ニ例ヘバ蠶絲ダケノ同業組合ノ方ハアッテモ他ノ製絲ノ方ノ同業組合ノ無イト云フコトモアリマスシ、又一縣内ニ於テ聯合會ヲ組織スル程ノ値ノ無イモノガアリ得ル、例ヘバ或ル縣ニ於テ一郡

カニ郡大變ニ蠶絲業が盛デアル、外ハ盛デナイ、サウスルト其縣全體ヲ通ジテ一ツノ同業組合ヲ設ケタラ宜イノデアッデ、ソレヲ必シモ同業組合聯合會ト云フモノヲ設ケル必要ガナイコトガゴザイマスカラ、サウ云フモノハドウナルカト云ヒマス、第二十九條ノ中デ「同業組合聯合會及」云々トシタノト、第二十九條ノ第二項ニ依リテ「同業組合聯合會ニ加入セザル蠶絲業者ノ同業組合ニシテ蠶絲業同業組合中央會ニ加入スヘキ者ヲ指定スルコトヲ得」此規定ニ依リテ爲シ得ルコトニナラウト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 尙ホ伺ヒマスガ、今度ノ法案ニ依リマスルト、聯合會ヲ設置ニスルニハ二分ノ一ノ同意者ガアレバ、聯合會ハアトノ三分ノ一ハ加入シナケレバナラヌト云フ規定ニナツテ居ルヤデアリマスルガ、今日ノ場合、先刻御説明ニナツタ通り、全國ニ百六十ホド同業組合ガアル併ナガラ是ガ將來ヲ考ヘテ見マスルト、百六十ガ三百ニナルカ、五百ニナルカ、或ハ千ニナルカ、餘ホド殖エルコトデアラウト思ヒマスルガ、此法律ニ依リマスルト、現存シテ居ル所ノ同業組合ガ三分ノ二同意スレバ、アトノ三分ノ一ハ聯合會ニ加入シナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナル、モウ少シ之ヲ例ヲ舉ゲテ見シマスレバ、或ル縣ニ例ヘバ十ノ同業組合ガアル、其中七ツガ聯合會ヲ組織シヤウト言ツタガ爲ニ、アトノ三ツハ之ニ加入セネバナラヌト云フコトニ立至ツタ、然ルニ二年先キトカ或ハ五年先キニ更ニ二十モ組合ガ同縣下ニ出來タ、サウスルト初メ七ツノ組合ガ聯合會ヲ組織シタガ爲ニ、二十ノ組合ガ若シ同時ニ組織サレタナラバ不同意スベキデアルノガ、後ニ成立ツタガ爲ニ七ツノ組合ノ決議ニ制セラレテ聯合會ニ加入シナケレバナラヌト云フヤウナ結果ニナラウト思フデアリマスルガ、是ハ直グニ二分ノ一ノ強制ヲ行フアトテ迷惑スルヤウナ者ガ起リハシマイカト云フ懸念モ起リマスガ、ソコハドンナモノデゴザイマス

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ謂ハユル聯合會ヲ認可スル場合ニ、極ク少數ノ同業組合デケラ以テヤルヤウナ場合ニハ、認可ラセヌト云フコトニ勢ヒナラザルヲ得ヌト思フ、中央會ニ付イテモ同様デゴザイマス、現在ダツテ出來テ居ル聯合會ガ非常ニ多イ譯デハゴザイマセヌ、聯合會以外ニ於テ中央會ニ入レルベキ資格ノ有ル者ヲ合セテ見シテ、段々是カラ組合ガ出來テ來ル場合ニ、其者ヲ強制加入ニ入レナケレバナラヌコトニナルト、極ク少數ノ者デ中央會ヲ強制シテ作ツタコトニナリマスカラ、隨ツテ相當ナラ中央會ヲ組織スルニ足ララウト云フ見込ガ附カナケレバ、政府ニ於テハ中央會ノ設立ト云フモノヲ認可セヌデアラウト思フ、聯合會ニ付イテモ其通り、中央會ニ於テモ其通りデアラウト思フ、現行ノ規定モ此通りニナツテ居ッテ、アトカラ同業者ノ出來タ場合ニ這入ラナケレバナラヌト云フコトニナルト、茲ニ二百人ノ同業者ガアツテ同業組合ヲ拵ヘテ、段々アトカラ五十人出來、又百人出來テ二百人ニナツタ、其二百人ノ者ガ矢張り、前ニ同業組合ガ出來テ居ル以上ハ矢張り這入ラナケレバナラヌコトニナツテ來マスカラ、ソレト同シ理窟デアリマシテ、ソレ故ニ初メニ此組合ヲ設置スル際ニ於ケル認可ラシマスニハ餘リ少數ナ者デ二分ノ一ノ同意デカラト云ツテ直グニ認可スルト云フコトハ、餘ホド考ヘテ置カナイト、將來組合ノ圓滿ニ發達シテ行ク上ニ於テ支障ガ起ルダラウト思ヒマス、其所ハ認可ノ際ニ見當ラ附ケテ置ク必要ガアラウト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 度々伺ヒマスガ、尙ホモウ一應二十九條ニ付イテ伺ヒタイノデアリマス、今度ハ此中央會ノコトデアリマスガ、中央會ノスル事業ト、ソレカラ今ノ大

日本蠶絲會ノ事業ハ自ラ異ルト云フコトヲ先刻御説明ニナリマシタガ、此二十九條ノ「海外貿易ノ發展其ノ他蠶絲業ノ利益増進ヲ圖ル爲ト云フヤウナコトガ書イデアリマスルガ、是等ノ文字ニ依リテ考ヘテ見マスルト、中央會ノ仕事ト云フモノハ隨分廣イ範圍マデ行ハレルト云フヤウニ思ハレマスガ、モウ少シ今ノ中央會ト大日本蠶絲會トノ業務ノ範圍ニ付イテ、御説明ヲ願フ譯ニハ行キマセヌデゴザイマセウカ

○政府委員(下岡忠治君) 一體、同業組合ト云フモノハ、餘リ直接ニ自分デ仕事ヲ餘計ヤルト云フ方ヨリハ、寧ロ氣脈ヲ通ジテ總テヤリ方ハ歩調ヲ整ヘテ行クト云フ方ガ寧ロ主ニナツテ居ルト云ウテ宜シカラウト思ヒマスルガ、隨ツテ現行ノ同業組合法ニ於キマシテモ弊害矯正ト云フコトニ重キヲ置イテ、幾分力ヲ折衷ノ仕事ヲヤルト云フコトニ出來テ居リマス、聯合會ト雖モ猶更サウ云フ風ニヤラナケレバナラヌト思ヒマスカラ、隨ツテ「海外貿易ノ發展」蠶絲業ノ利益増進ヲ圖ル爲「ト書イデアアルカラ、目的ノ範圍ガ廣イデアリマシテ、實際、中央會ガ活動スル仕事ト云フモノハ餘リ自分デ金ヲ使ッテ、自分デ事業ヲ多クヤルト云フヨリモ、寧ロ利害ヲ代表スベキ所ノ機關トナツテ働キ、且ツ下ニ於ケル聯合會ナリ同業組合ヲシテ其指導ノ下ニ活動ヲシテ、一般ノ同業者ノ仕事ヲスル上ニ付イテ道具ニナツテ行クト云フノガ主ニナリマスルカラ、其點カラ申シマスルト餘リ自ラ事業ヲヤルト云フ方ノ側ハ、假令目的ハ茲ニ廣ク書イテアツテモ、自然多クナイト云フコトニ御承知ヲ願フテ宜カラウト思ヒマスガ、大日本蠶絲會ノ仕事ハ是トハ趣ヲ異ニシテ居リマシテ、ドウシテモ自分デ積極的ニ金ヲ使ヒ仕事ヲヤッテ行クト云フコトガ主ニナツテ居ルシ、又是等ガ主ニナツテ行テ然ルベキコト、思ヒマス、第一ニ品評會ヲ開クトカ、或ハ表彰スルトカ云フヤウナコトニシテ見マシテモ、相當ニハ經費ヲ使ッテヤル仕事デゴザイマスシ、其他工女ノ養成ヲヤル、傳習ヲヤル、或ハ廣告ヲ出ストカ、教育機關ヲ整ヘルトカ云フヤウナコトニナツテ行キマス、是ハ金ヲ以テ自ラ仕事ヲヤルト云フコトガ、ドウシテモ多イダラウト思ヒマス、其他外國貿易ニ關係スルコトニ付イテモ、大日本蠶絲會ナドデモ相當ニ盡力シテ居ラレヤウデスガ、是等デモ例ヘバ通信ヲ以テドウスルトカ、人ヲ派遣シテ其者ノ意見ヲ一般ニ普及セシムルトカ云フヤウニ、直接ニ仕事自ラヤッテ一般ノ者ニ擴ゲテ知ラセテヤラウト云フヤウナコトガ寧ロ主ニナツテ居ルシ、中央會ト云フ方ノ仕事ハ寧ロ當業者ノ全體ノ者ガ總マツタ意見ヲ代表シ、其間ノ氣脈ヲ通ジ、下ニ於ケル所ノ各種ノ組合團體ヲ能ク指導シテ働クコトノ出來ルヤウニシテ行ク方ガ宜イ、最も主トシテ直接自分デ仕事ヲヤルヨリハ寧ロ總メル所ノ一ノ機關トシテ存在シテ行ク方ガ主ニナリハシマイカト思ヒマス、尤モサウ申シタコロデ中央會ト雖モ、多少手ヲ出シテ仕事ヲシマセヌ以上ハ便利ヲ得ルコトハ出來マセヌ、又大日本蠶絲會モ仕事ハヤルダラウト思フ、各種ノ調査モ色モノ事ヲヤルダラウトハ思ヒマスガ、大體ノ立テ方ヲ申シマス、各自ノ間ノ仕事ヲ分類シテ、自ラ其間ニ別ガアルダラウト云フ考ヘヲ有ッテ居リマス

○男爵吉川重吉君 今ノ御説明ノ通りデゴザイマスルト、此海外貿易ノ發展ト云フコトヲ中央會デスルノハ、ドウ云フ風ニスルノデゴザイマスガ、唯一ノ例ヲ舉ゲテ御話ガ出來レバ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 何シロ此蠶絲業ト云フモノ、發達ヲ圖ルト云フコトニ付イテハ、必ズ海外貿易ノ發展ハ附キ物ニナツテ居ル、海外貿易ノ發達ヲ主タル目的トシ

テヤルト云フコトヲ、此所テ言フ譯デハゴザイマセヌガ、要スルニ蠶絲業ノ發達ト云フコトヲ
圖ルニハ、海外貿易ノ發展コレハ必ズ之ニ伴ウテヤルベキコトデア、從テ同業組合、
中央會ノ仕事ノ中ニハドウシテモ、加ヘザルヲ得ナイノデアリマス、ソレドウ云フ仕事ヲヤ
ルカト云フコトナリマス、何レ視察員場合ニ依リマシテハ出スコトモアリマセウシ、又
是マデノ販路ハドノ方面デアツガ、更ニドノ方面ニ向テ販路ヲ開拓スルト云フ調ベス
ルカ、或ハ需要供給ノ途ハドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フヤウナ調ベハ、中央政府自
ラヤルベキ仕事デア、一方當業者ノ立チ場カラモ調ベルト云フコト、政府ノ調ベト當
業者ノ調ベト始終相對照シテ、將來ニ於ケル蠶絲業ノ海外ニ於ケル貿易ヲ擴張サシテ
行クコトヲ探究シナケレバナラヌト云フコト、海外貿易ノ發展ト云フ文句ガ茲ニ這入ッテ
居ルデアリマス

○男爵吉川重吉君 今ノ御説明ヲ伺ヒマシテ考ヘマス、前段ノ御説明トハ私ドモ少
シ其考ヘガ違ッテ來ルヤウニ思ヒマス、前段ノ御説明ニ依リマス、中央會ノ事
業トハ日本蠶絲會ノ事業トハ、自ラ範圍ガ異ツテ居ルヤウナ御説明デアリマス、今ノ
海外貿易ノ發展ト云フコトニ付キマシテハ、範圍ガ餘ホド同ジデハナイカ、サウ云フ所ハ
重複スルト云フヤウナ感シ方有ツノデアリマス、ソレモ此範圍ガ異ナルモノデアレバ、
モウ少シハハッキリシテ置ク方宜クハアリマスマイカ、例ヘバ唯大體ニ於テ範圍ガ異ナル
モノデアルト云フコトヲ申シマシテモ、ソレハモウ少シ具體的ニ表ハシテ居ラヌト、一ツ類
似ノ會ガ設立ニナリマシテ、サウシテ互ニ相侵スルト云フヤウナコトニナルト、獨リ同會ノ不
利益ノミナラズ、蠶絲業ノ發達上甚ダ不利益ニナリハシナイカ、此蠶絲會ノ如キモ、今御
話ニナツタヤウナ永イ歴史ヲ有ツテ居リマス、十三万人バカリモタシカ會員ガアルヤウデ、
隨分廣ク手ヲ擴ゲテ居ルヤウナ會デアリマス、ソレナド、今度設立ニナル中央會ト、
事業ガ重ナツテ互ニ相侵スルト云フヤウナコトニナルト、餘ホド其都合ガ惡クハナイカ、故ニ
何カモウ少シ斯ウ云フバツトシテ「海外貿易ノ發展其ノ他蠶絲業ノ利益増進」ト云フヤ
ウナコトヨリモ、モウ少シ斯ウハッキリト具體的ニ書クト云フヤウナコトガ出來ヌモノデアリ
マセウカ、ドンナモノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 何レモ其目的ガ相別々ノ事ヲシテ居ルコト、無論大體カ
ラ申シテ居ルデアリマシテ、多少兩方トモ相同ジヤウナ事ヲドツチモヤルヤウナ仕事ハ是ハ
何事ニデモアルコト、從テ大日本蠶絲會トカ、同業組合トカ、中央會トカ、斯ウ云
フコトヲ法律面ニハッキリシテ置クト云フコトハ少シク無理ノ注文デハナカラウカト思ヒマ
ス、畢竟スルニソレハ運用如何ニ在ルコト、規則ハドノヤウニナリマシテモ、若シ運用其
宜シキヲ得ヌ場合ハ何レ喧嘩スルコトモアリマセウシ、又ドウ云フ行違ヒガ起ラヌトモ限ラ
ヌト思ヒマス、規定ハ兎ニ角、之ヲ實行スル上ニ付イテ、大體兩方ノ方向ヲ決メテ、兩
方ノ調和ヲ取リサヘスルナラバ、其間ニ目的ト背馳スルコトガアツテ大變間違ッテ、却ッテ
蠶絲業界ノ爲ニ惡ルイ結果ヲ與ヘルコトガ無イヤウニ出來得ルデアラウト云フ考ヘデアリマ
ス、ハッキリ書クベキ適當ノ文字ガ從シバ茲ニアルト假定シマシテモ、實際ノ運用如何
ニ依ッテドウニデモナルコト、考ヘマス、政府ノ見ル所デハ大日本蠶絲會ト云フモノハ、是マ
デ相當ニ蠶絲業界ニ貢獻シテ居リマス、是ハ何所マデモ助長發達セシメテ從來ノ
通りノ事ヲサシテ行クト云フコトガ至極結構デア、ソレト同時ニ同業組合ト云フモノモ

今マデ抛ッテ置イテ活動シマセヌカラ、同業組合ノ事業モドウシテモ已ムヲ得ザル機關デア
ルカラ、是レノ活動ヲ圖ル、之ニ付イテハ系統ヲ逐々組織ニ依ッテ、其活動ヲ圖ルコトガ
出來ヌカラ、一方ニ蠶絲會ガアルニ拘ラズ、中央會ヲ設置スルト云フコトハ已ムヲ得ナイ
コトデアラウト云フ所カラ、此案ヲ編ミ出シテ譯デゴザイマス、文字ヲ以テ目的ヲ限定ス
ルト云フコトハ少シクムツカシカラウカト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 モウ一ツ伺ヒタイノデアリマス、此手數料ニ付イテデスガ、先刻
御説明ニナリマシタノハ私ハチヨツト能ク了解イタシマセヌデアリマス、政府ノ費用
ガ検査ノ爲ニ非常ニ殖エ、ソレデ到底ヤリ切レヌカラ之ヲ府縣ノ負擔ニスル、又府縣ハ
蠶種検査手數ダケ當業者ノ負擔ニスルト云フヤウナ意味デゴザイマシタカ

○政府委員(下岡忠治君) 少シク差ガゴザイマス、尙ホ簡單ニモウ一遍説明ヲ致
シマス、現行ノ規則ノ上ニモ蠶病豫防ニ關スル費用ハ府縣ノ負擔ニナツテ居リマス、全
部府縣ノ負擔デアツテ、國庫ハ半額以內補助スルコトヲ得ル明文ガアツテ、實際府縣ノ方
デハ百七八萬圓使ツテ居リマス、國庫ガ十萬圓負擔シテ居ル、第一ニ府縣ノ負擔ト
云フコトニ對シテ、政府カラ十萬圓ヲ補助シテ居ルノデハ利キ目ガ無イカラ、一層
國庫補助ヲ殖ヤセバ宜イガ、然ラザレバ此法律ヲ提出スル以上ハ補助ヲ廢メタ方宜カ
ラウト云フコトデアリマシタガ、衆議院デハ「國庫ハ其ノ半額以內ヲ補助スルコトヲ得」ト
云フコトニ修正シタノデアリマス、サウスルト前ノ通りデアリマス、尙ホ手數料ノコトニナ
リマス、即チ府縣ニ對シテ十萬圓補助シテ居リマス、年々歳々殖エルト云フ趨勢有ッ
テ居リマス、今日デスラ府縣ガヤリ切レナイ、況ヤ將來多クナルト云フコトデハ負擔ニ堪
ヘナイ、然レニ一方ハソレニ對シテ追々補助ヲ増スト云フ途ガ出來ヌ以上ハ蠶種検査ニ對
シテ府縣ガ一種ノ手數料ヲ取ツテ、府縣ノ經費ヲ補ハウト云フ所カラ手數料徵收ト云
フ規定ガ此度置カレルトニナツタノデアリマス、性質カラ致シマシテモ、先刻申シマシ
通り、原種ガ框製シテアルコト、原種其儘ノモノトガアツテ、段々殖エテ居リマスガ……サ
ウ云フ所ヨリ致シテ蠶種製造者ガ框製ノ蠶種ヲドシトテ、府縣ノ負擔ヲ以
テ澤山ノ母蛾ノ検査スルコトニナルカラ、理窟ノ上カラ申シマシテモ、當業者ヨリ相當
ノ手數料ヲ取ルト云フコトハ先ヅ相當ノ理由ガアルト思フ、ノミナラズ實際府縣ガ負擔
ニ困ツテ居リマス、之ニ依ッテ負擔ヲ幾分カ緩ルメルト云フ考ヘデ此規定ヲ致シタノデ
アリマス、今政府ノ勘定シテ居リマス所ニ依リマス、先キホド御覽ニ入レマシタ平附
ガ二錢、框製ガ三錢ト云フ風ニ致シマシテ、各府縣共ニ平等ニ取ル、其高ハ四十萬圓
トナリマス、百七八萬圓ヤツテ居リマス、四十萬圓ダケハ府縣ノ收入ニナリマス、ソレヲ
以テ蠶絲業ニ對シテノ經費ニユトリガ付クト云フコトニナル、多少サウ云フ風ニシマス、
蠶病豫防ニ對シテ免角經費ガ足リヌ所カラ不完全ニシテ居ル所モ、將來一層完全ニ
ヤラレルト云フ考ヘデ、手數料ヲ徵收スルト云フコトハ、今日已ムヲ得ザルモノト云フコト
デ、此規定ヲ入レタノデアリマス

○男爵吉川重吉君 尙ホ今ノ事ニ付イテ伺ヒマス、色々當業者カラ希望ガ出デ居
リマス、是ハ私バカリデナク、議員全體ニ來テ居リマセウガ、此中ノ今ノ二十七條ノ事ニ
付イテ其結果、框製ガ減少スルト云フヤウナ虞ハ無イノデアリマス、斯ウ云フヤウナコト
ガ書イテアツテモ……

○政府委員(下岡忠治君) 其真ハ無イ積リテ居リマス、當業者トシテハ免ニ角、手數料ヲ取ラレルコトデアリマスカラ、ソレダケ苦痛アルト云フコトハ認メテ居リマスガ、何分、數ガ殖エレバ經費ガ足リスト云フ所カラ、據ロナク斯ウシタノデアリマスガ、框製ハ三錢取りマス、トコロダ是ガ一般ノ養蠶家ニ對スル苦痛カラ考ヘテ見ルト、大シタ大ナルモノデアリマセヌカラ……況ヤ平附ノ方モ取リマス、平附ヲ取ラズシテ、框製ダケヲ取ルト云フコトナラバイカヌガ、兩方取ラレルコトニナリマス、平附ハ多少廉イナガラモ取ルノデゴザイマスカラ、此手數料ヲ取ル爲ニ框製ガ減ルト云フコトハ無カラウト云フ考ヘテ有ッテ居リマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 手數料ハドレ程ノ見込デアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 普通ノ平附二錢、特別製ノ框製ガ三錢

○委員長(伯爵正親町實正君) 總額ハ……

○政府委員(下岡忠治君) 總額ハ約四十萬圓

○男爵若王子文健君 二十四條ノ規定ノ精神ハドウ云フデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 二十四條ノ規定ハ、府縣ニ對シテハ此規定ヲ適用スル必要ハ無イト云フモノダケヲ書イタノデアリマス、例ヘバ第五條ノ如キハ地方長官ノ免許ヲ與ヘルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ要リマセヌ、ソレカラ第七條ノ如キモ特別蠶種ト云フモノハ府縣ガ検査ヲスルノデアリマス、其府縣ガ検査ヲスルモノハ、此規定ニ當テヌケレバナラヌト云フコトハ無カラウト云フ考ヘデアリマス、第八條ノ所ニ付キマシテモ、是ハ當業者ガヤル場合ニ於テ、斯ウ云フ條件ノモノヲヤレバ府縣ガ許サヌ、サウシテ成ルベク完全ノ繭ナリ蛾カラ造ルト云フコトハ當然アル、ソレデ第八條ノコトモ之ニ適用スル必要ハ無カラウト云フデアリマス、ソレハ第八條ノ第六號デゴザイマス、ソレカラ第十一條ノ規定ハ、是ハ府縣ガ自カラヤルノアルカラ、此規定ノ必要ハ無イト云フデアリマス、アトハ罰則ニ關スル規定デアリマス、府縣ガヤル場合ニハ罰則ノ規定ハ、然ルベク定メルモノデアリマスカラ、其必要ハ無イ、他ノ立法例ニ於テモサウ云フノガ多ウゴザイマスカラ、隨ッテ省クコトニナリマシタ

○男爵若王子文健君 大體分リマシタガ、八條ヲ單ニ六號バカリ書イテ置イタノハ、ドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 當然モウ一カラ五マデハ此通り必ズ府縣デ先ツヤラヌケレバナラヌダウト思フ、隨ッテ此規定ハ適用シテモ、シナイデモ差支ヘ無イデアリマス、寧ロ是レ以上ノ事ヲドウシテモヤラヌケレバナラヌト思フ、府縣デ原蠶種ト云フ立派ナモノヲ拵ヘルカラ、第八條ノ第一號乃至第五號ニ背クヤウナコトヲスルコトハナイ、隨ッテ第一號ヨリ第五號マデト云フモノハ適用シナイデモ宜イカモ知レマセヌガ、適用シテモ差支ナイコトダラウト思フ

○男爵若王子文健君 第六號バカリヲ掲ゲタルト、アトハ適用スルヤウナコトニ、チヨットナルヤウニ思フ、此所ニ特別ニ六號ダケガ擧ゲタルト可笑イヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(下岡忠治君) 六號ハ「免許ヲ受ケタル蠶種製造者ニ非サル者ノ飼育シタル蠶兒ヨリ產出シタル繭」、斯ウ云フノデアリカラ、免許ヲ受ケタ人デナイ人が拵ヘタモノ、不完全ノ繭ヲ使ッテハナラヌト云フノデアリマスカラ、隨ッテ府縣ガヤル場合ニ付イテハ

免許ヲ受ケテシナケレバナラヌ譯デ、サウ云フモノハ勝手ニ出來ヌト云フコトニシデアリマセヌト困ル場合ガ起ル……

○男爵若王子文健君 第九條ナドハ適用シナイト云フコトニシナイデモ宜シウゴザイマスカ、如何デアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 第九條ハ適用シナイト云ハヌデモ、此クラ井ノ事ハヤルダラウト思ヒマスカラ、ワザト、例外ニ抜ク必要ハ無カラウト思ヒマス

○男爵若王子文健君 第九條ノ第一項ハ……

○政府委員(下岡忠治君) 惡ルイ事ハ府縣ハヤラヌト云フ大概、原則カラ割出シテ居リマス

○男爵若王子文健君 二十三條ノ方ハ衆議院ノ修正ガアリマスカラ、是デ別ニ種繭審査會ト云フモノハ地方ト中央トニ生ズル譯ニナルト思ヒマスガ、矢張り兩方ノ關係等ハ何レ御定メニナルコトト思ヒマス、其御復案ガアルノデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 二十三條ハ是モ衆議院ノ修正ハ「主務大臣」ト云フコトガ這入リマシタガ、是ガ這入ル這入ラヌニ拘ラズ、種繭審査會ト云フモノハ地方ニ拵ヘルノミナラズ、中央ニ之ト同様ノ施設ヲスル積リデアリマス、所ガソレヲヤレバ明示シテ置クガ宜カラウト云フコトデ、主務大臣モ地方長官ト同様ニ出來ル規定ニナッテデアリマスカ、要スルニ中央ニ於テハ中央種繭審査會ナルモノガアリ、地方ニハ地方種繭審査會ナルモノガアリマシテ、主務大臣ガ蠶種ノ統一ニ關スル施設ヲ行ヒ、且ツ制限等ヲ行フ場合ハ矢張り種繭審査會ノ意見ヲ徵スルト云フ考ヘ、又地方長官ガソレヲ行フ場合ハ地方種繭審査會ノ意見ヲ徵シテ、然ル後地方長官ガヤル、斯ウ云フ積リデ、主務大臣ナリ地方長官ノ專斷ニ依ッテハ行ヒ惡クイ、技術上ニ關係シマスカラ審査會ノ意見ヲ敵イタ上デヤラウト云フ考ヘデアリマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 次ニ移リマシテ三十一條カラ三十七條マデ……三十二條ノ特別議員、是ハドウ云フ議員デスカ

○政府委員(下岡忠治君) ドウシテモ、其中央會ヲ組織スルノニ各聯合會其他ノ組合カラ寄越ス所ノ者ハ、一地方ニ偏局シタ眼デ總テノ事ヲシヤウト爲シタガルモノデアリマスカラ、言ハバ特別議員ハ大體ノ總テノ事ガ分タ人トカ、世界的貿易ト云フヤウナコトニ大關係ヲ有ッテ居リマスカラ、サウ云フ事ニ能ク眼ノ届ク人トガ、或ハ特別ノ學問技能ヲ有ッテ居ル人ヲ入レテ中和スル考ヘカラ起ッテ居リマス、是ハ例ヘバ商業會議所ノ條例ニシテ見テモ、矢張り同様ノモノガ出來テ居リマス、中央茶業組合會議所ガ出來テ居リマスガ、其中央茶業組合會議員ニシテモ矢張り同様デ、例ヘバ從來、領事ヲシテ居ル人、茶業ノ事ニ付イテ非常ニ學術上知識ヲ有ッテ居ル人、特ニ茶業ニ付イテ對外貿易ノ衝ニ當ッテ居ル人ニハ、特別議員ヲ命ジテ大會ニ列シテ貫ッタコトガアリマス、サウ云フ例ニ依ッテ積リデゴザイマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 御質問ガ無ケレバ次ニ移リマス、今度ハ三十八條カラ終リマデ

○男爵若王子文健君 四十二條ノ衆議院ノ修正ニ御同意ニナッテ理由ヲ伺ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ外ノ立法例、即チ工場法等ニモ斯ウ云フ風ニ修正

ニナリマシタカラ、權衡上ツレト同様ニ修正シヤウト云フ説が出タノデアリマシテ、ソレニ同意イタシマシタ、虚偽ノ陳述ヲ爲スト云フコトハ、ドウモ是デ以テ直チニ罰スルト云フコトハ、ドウデアラウカト云フ論ト、ソレカラ「答辯ヲ爲サル者」即チ虚偽ノ陳述ヲ爲シタ者モ「答辯ヲ爲サル者」ノ中ニ這入ルノデアルト云フ論デ、大分議論ガアリマシタ、結局其虚偽ノ程度ニ依リケリデアルガ、其程度如何ニ依ッテ「答辯ヲ爲サル者」ノ中ニ這入ルカラ之ヲ削ッテ宜カラウ、斯ウ云フコトデ削ッテヤウニ心得テ居リマス、ソレデ敢テ差支ヘナイト云フヤウニ考ヘマシタカラ、從來ノ立法例ニ虚偽ノ陳述ヲ爲シタル者ト云フコトガ入レテアリマスガ、無クトモ不都合ノ者ガアツタ場合ハ、「答辯ヲ爲サル者」ト云フコトデ處罰スルコトガ出來ル積リデ、コチラハ同意ヲスルコトニ致シマシタ

○男爵若王子文健君 五十二條ノ蠶種ノ冷蔵ヲ業トスル者ダケ、特例ヲ設ケタノハドウ云フ理由、ソレカラ此修正ニ御同意ニナル理由ヲ序デニ伺ヒタ

○政府委員(下岡忠治君) 第五十二條「命令ノ定ムル期間内」トアリマスガ「本法施行後一年ヲ限リ」ト云フコトニ變テ「本法施行スルガ早イカ、相當ノ期間モ認メズシテ、直グ免許ノ願ヲ出サセルト云フコトニナルト随分迷惑スル場合ガ起リマスカラ、矢張り相當ノユトリヲ設ケテ、其間ニ不完全ナル所ヲ直シ、色々ノコトガ出來ルト云フ、ユトリヲ設ケルト云フコト、又手續モチヨット掛リマス、チヨット願書ヲ一ツ出スニシテ見マシテモ、冷蔵ノ設備ハドウ云フコトガ出來テ居ルカ、圖面モ見、測量モセヌナラヌ、隨分手数ガ掛ルノデ、チヨット實地検査ニ行ッテモ相當ニ手間ガ要ルコトニナルカラ、サウ云フユトリヲ取ッテ、一年間ハ元ノ通りニシテ置イテ、サウシテユツクリ免許ヲ受ケテ來ル、又ユツクリコチラモ調ベタ上デソレヲ許可スル、斯ウ云フ手續ニ必要ガアル、普通ノ蠶種製造業者アツテ見ルト、是ハ從來屆ケ放シデアリマスガ、ソレヲ今度許可スルニハ一定ノ時間ヲ限ッテ本法ガ施行ニナリマシタカラハ、是ハサウ云フユトリヲ付ケル必要ハアリマセヌガ、冷蔵業ニ付イテハ少シ趣ヲ異ニシテ居リマスカラ、據ロナク是ダケノ期間ハ從來ノ通り繼續シタルト云フコトヲ認メタルト云フ積リデアツタノデアリマス、政府ノ見ル所デモ、ソレハ實ハ此命令ノ定ムル其期間ヲ一年ト書イテアツタノデアリマスケレドモ、一年ト云フ見込付ケル以上ハ法律トシテ書ク方ガ宜カラウト云フ衆議院ノ修正デアリマシタカラ、是ハ無論不同意ヲ言フベキ限リデアリマセヌカラ、直チニ同意イタシマシタ

○委員長(伯耆正親町實正君) 四十四條ヲ衆議院ハ修正シテ但書ヲ入レマシタガ、此「相當ノ注意」ト云フコトハ、ドウ云フコトニナリマセウカ

○政府委員(下岡忠治君) 是モ工場法ノ御連レニナッテ斯ウ修正ガ出來マシタノデスガ、「相當ノ注意」ト云フノハ先ヅ能ク民法ヲ刑法ニモ斯ウ云フヤナ規定ガゴザイマシテ、適當ノ注意トカ、誰ガ見テモ十人ナミノ人ガ見テ是ニハ過失ガ無い、注意ガシテアツタト認メルコトニナルデアリマス、ソコノ認定ハ自然、裁判官ガ認定ニナルデアラウト思ヒマス、コレ以上ニ適當ノ文字ガ無カラウト思ヒマス

○室田義文君 此農商務省ニ生産調査會ト云ヒマシタカ、大分斯ウ云フヤウナ實業家ヲ集メテ蠶絲ノコトヲ大層綿密ニ調査サレタト云フコトヲ聞イテ居リマシタガ、サウ云フヤウナ所ヘ此法案ヲ諮問サレタトカ、或ハ案ノ趣意ヲ示サレテ意見ヲ問ハレタトカ云フ

ヤウナコトガ有ツタノデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 條文ニシテハ生産調査會ニ是ハ掛ケタノデハゴザイマセヌ、工場法ノ如キハ成文ニシタノヲ掛ケテ諮問スルト云フコトニナッテ居マシタカラ、其法案ノ内容ノ大部分ハ生産調査會ニ掛ケテ其意見ヲ徵シテ居タノデゴザイマセケレドモ、是ハ法條トシテ第何條、第何條ト書イタモノヲ生産調査會ニ掛ケテハ居リマセヌガ、實體ハ生産調査會ノ意見ヲ徵シテ、重キヲソレニ置イテ編シテ條文ガ澤山アリマス

○男爵若王子文健君 四十四條ノ罰則ノ規定デゴザイマスガ、普通一般ノ蠶絲業者ガ本法ニ依リ罰則ニ觸レルト云フヤウナコトハ餘リ見當ラヌヤウニ思ハレマスガ、此三十五條デモ蠶絲業者タルノヲ「蠶種又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者」トスウ修正ニナッテ居リマスガ、此四十四條デハ是ガ修正ニナッテ居リマセヌガ、是ハサウ云フ場合ガ生ズルモノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) 減多ニ無イコトトハ考ヘマセケレドモ、有リ得ルノデゴザイマス、例ヘハ第四條ノ規定デス、第四條ノ規定ノ如キハ副業トシテヤッテ居ル所ノ蠶種業者ニ對シテハ格別ニ嚴重ナ施設ヲ命ズル譯デハゴザイマセヌケレドモ、矢張り此蠶病豫防ト云フコトヲ行フ上ニ付イテハ、營業者タル製造家以外ニ於テモ、普通ノ養蠶家等ニ於テモ、或ル程度ノ責任ヲ有タスト云フコトニナッテ居リマス、決シテ此責任ハ重イ責任デアリマセヌケレドモ、豫防上必要ナルコトヲヤラニヤナラヌコトニナッテ居リマス、是ハ現行ノ規定ニモ斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、從ッテサウ云フ規定ニ背キヤウナ場合ヲ見ルコトガアルト、罰則ノ規定ノ適用ガアル、此罰則ノ規定ノ適用ガアルトナリマス、自然四十四條ノ規定ニ付イテモ單純ニ蠶種製造家ニ限ルト云フ譯ニハ少シ參ラヌ、從ッテ廣イ意味ニ解釋シマス、實際蠶種製造家トカ其他營業者ニ屬シテ居ル以外ノ副業的ニヤッテ居ル養蠶業者ニ對シテ、罰則ノ規定ノ適用ト云フコトハ殆ド事實ニ於テハゴザイマセヌケレドモ、法ノ上ニ於テハ矢張り制裁ノ規定ヲ設ケテ置ク必要ガ已ムラ得ズアリマスカラ、從ッテ四十四條ノ規定ニ於テモ廣イ意味ニ書イタルノデアリマス

○男爵若王子文健君 モウ一度伺ヒマスガ、蠶絲業者ノ中ニハ生絲商ナドモ含マレルヤウデスガ、純然タル生絲商ガ本法ノ蠶病豫防ノ取締ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトガゴザイマスガ、チヨット伺ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 生絲商ニナッテ仕舞ッテカラハ、ドウモ蠶病豫防ト云フコトニ付イテ手ノ著ケヤウガ無イモノデス、ソレデ繭ノ所デアリマス例ヘハ蠶蛆ノ驅除ト云フヤウナコトニ付イテ喧マシク言ハナケレバナラヌカラ、從ッテ繭ヲ取扱フマデノ人ハ蠶病豫防ニ付イテ適用ヲ受ケナケレバナリマセヌガ、生絲ニナッテ仕舞フト適用スベキ場合ガゴザイマセヌ

○男爵若王子文健君 ソレデハ詰リ此四十四條ニハソレヲ包含シテ居ナイノデスナ

○政府委員(下岡忠治君) 規定トシテハ……書キ方トシテハ包含シテ居ルコトニナッテ居リマセケレドモ、實際ノ適用ハ無イト御承知ヲ願ッテ貰ッテ差支ヘナイ積リデゴザイマス

○男爵若王子文健君 サウシマススト二十五條デ蠶絲業者ト云フノガ、「蠶種又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者」ト云フコトニ修正ニナリマシタ、コチラガ修正ニナラヌデ、此三十五條ト

ノ權衡ハ宜イノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) 三十五條ハ臨檢以外ニ搜索差押マデ行ケルト云フ方ノ規定デゴザイマスガ、此四十四條ノ規定ハ或ル罰則ニ背イタ場合ニ獨リ蠶絲業者自ラガヤラナイデモ、從業者ガヤッタコトデモ其責ガアルツト云フ、斯ウ云フ規定デアリマスカラ、直接罰則ニ規定シテハ無イノデス、獨リ自分ガヤラナイデモ、代理人ガヤツテモ罰ヲ受ケルノハ本人ニナルツト云フ規定ニナラ居ルカラ、三十五條ヲ修正シタラ四十四條ハ必ズ之ニ伴ッテ修正ニナラナケレバナラヌト云フ趣意デアリマス

○男爵吉川重吉君 少シアトヘ戻リマシテ、モウ一條伺ッテ宜シウゴザイマセウカ

○委員長(伯爵正親町實正君) 宜シウゴザイマス

○男爵吉川重吉君 矢張り聯合會ノコトニ付イテ伺ヒタイノデゴザイマスガ、今度ノ聯合會ノ設置ニ付イテハ、重要物産同業組合第三條及第四條ノ規定ヲ準用スルト云フコトニナラ居リマスルデ、ソレ故ニ或ル種ノ營業者ハ假令他ノ者ガ聯合會ヲ設立シテモ、之ヘ加入セズト宜イト云フ場合ガ起ラウト思フ、ト申シマスルノハ同業組合法ノ第三條ニ依リマシテ、各種營業者ニ三分ノ二以上ノ同意ヲ要スト斯ウ云フコトニナラ居リマスカラ、例ヘバ或ル縣ノ中デ蠶絲家ト蠶種製造者ノ三分ノ二ハ同意シテ聯合會ヲ作ル、然ルニ製絲業者トカ或ハ貿易商トカ云フ者ハ之ニ同意シナカッタト云フト、其種ノ營業者ト云フモノハ聯合會ヘ這入ラヌデ居ルト云フコトガ出來ルヤウニ思ハレマスガ、サウ云フコトニナリマセウカ

○政府委員(下岡忠治君) ツレハサウナルダラウト思フデス、サウスルト、其場合ニ於テハ又蠶種ナラ蠶種ト養蠶家以外ノ製絲家ノ方デ聯合會ヲ作ル場合モアルダラウト思フ、別ニ作ラズシテ置ク場合モアルダラウシ、作ル場合モアラウ、ソレマデモ三分ノ二以上ノ同意ガ無イノニ押付ケテ入レルト云フコトハ致方ガナイ、ソコデアルノハ無理ダラウト思ヒマスカラ、自然任意ニヤラセルヨリ外ハナイト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 サウ致シマスルト、一府縣ノ中ニ例ヘバ養蠶家及蠶種製造家ノ聯合會ト云フモノガ出來テ、其他ニ例ヘバ製絲業者ノ聯合會ト云フモノガ出來ル場合モ豫想セラルノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) ツレハ豫想シテ居ルノデス、殊ニ長野縣アタリニ行キマスト其クラ井ノコトハ認メテヤラナイト、隨分大キナ關係ニナラ居リマスカラ、餘リツレヲ一ツニ纏メルヨリハ、蠶種同業組合ノ聯合會ハ蠶種同業組合ノ聯合會、製絲ニ關スル聯合會ハ製絲ニ關スル聯合會ト云フ風ナコトモ、或ル場合ニハ認メル必要ガアラウト思フ、實ハ一ツニ入レタイ考ヘハアリマスケレドモ、ソコマデ押シ付ケルコトハ酷デスカラ、其クラ井ノ隨意ハ認メル方ガ却ッテ宜カラウト云フ考ヘハ有ッテ居リマス

○男爵吉川重吉君 尙ホ伺ヒマスガ、サウ致シマスルト、例ヘバ今ノ製絲家トカ或ハ貿易商トカ云フヤウナ者ガ自分デテ聯合會ヲ作ルカ、或ハ全ク聯合會ニ加入セズニ同業組合デ居ルト云フ場合モアル、斯ウ假定イタシマスルト、今ノ聯合會ノ場合ハ免モ角モ、同業組合デ居ルシカモ其同業組合ハ一府縣以內デアル、サウスルトツレハ今ノ中央會ニ加入スル中ニ這入リマセヌデアリマスガ、當然、農商務大臣ノ指定ニ依ッテ這入ルト云フヤウナ場合モアル譯ナンデセウ

○政府委員(下岡忠治君) 其積リテ居リマス、二十九條第二項ハ成ルベク、サウ云フ場合ニハ入レサスコトノ出來得ル規定ニシテアリマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 此蠶絲業法デ同業組合ト稱スルモノハ、此第一條ノ定義ニ書イテアル商賣人ノ聯合ナレバ、矢張り同業組合ト看做シテ宜イ譯ダラウト思ヒマスガ、サウシマスルト今吉川サンノ御話ノヤウニ、其一部ノ養蠶家ト蠶種製造者ノ聯合會ガアル、併ナガラ生絲製造トカ或ハ生絲賣買商トカ云フ者ハ其中ニ這入ラズニ置イテ、サウシテソレデカ又一府縣デケノ同業者ガ寄ッテ、同業組合ヲシテ居ルト云フコトニナルト、矢張りツレデモ一府縣ヲ代表シタ同業組合ト見ルコトニナルノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) サウ云フ場合ハドウシテモ起ッテ來ルダラウト思フ、成ルベクナラバ皆一ニシテ仕舞ヒタイト思ヒマスガ、ドウシテモ別ニ離レテヤラウト云フ場合ニハ、ツレヲ強制スル譯ニモ參リマセヌ、又ツレヲ分ケタ所デタイシタ弊害モ無イ積リテ居リマス

○委員長(伯爵正親町實正君) サウスルト、サウ云フモノガ此二十九條ノ第二項ノ「主務大臣必要ト認ムルトキハ」云々ト云フ所ヘ嵌マル譯ナンデスカ

○政府委員(下岡忠治君) 其積リデス、ノミナラズ、サウセズシテ聯合會ヲ作ル場合モアリマス、例ヘバ同業組合ガ十アル、生絲製造バツカリノ同業組合ガ十アル、ツレデ以テ聯合會ヲ組織セヌ場合ニ於テハ、二十九條ノ第二項ノ規定ニ依ッテヤルコトガ出來ルト云フ積リテ居リマス

○委員長(伯爵正親町實正君) モウ別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……モウ御質問ハゴザイマセヌカ先ツ今日ハ是デ止メマシテ、色々此所ニ參考書モ御同シニナラアリスカラ、諸君ハ是カラコレモ御覽ニナル時間ヲ必要ト考ヘマスカラ、明日ハ休ミマシテ次ノ月曜日ニ開キタイト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 成ルタケ之ヲ見ル時間ヲ頂戴シタウゴザイマス

○委員長(伯爵正親町實正君) ツレハハマア是デ今日ハ散會イタシマス

午後二時十七分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵正親町實正君

委員

伯爵川村鐵太郎君 男爵目賀田種太郎君

男爵若王子文健君 男爵清水 資治君

室田 義文君 高橋 新吉君

國務大臣

農商務大臣 男爵大浦 兼武君

政府委員

農商務次官 押川 則吉君 農商務省農務局長 下岡 忠治君

說明員

農商務技師 芳賀權四郎君